

国立大学法人
東京医科歯科大学
TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

概要 2014
OUTLINE



国立大学法人
東京医科歯科大学

国立大学法人 東京医科歯科大学広報部

113-8510 東京都文京区湯島1-5-45

電話:03-3813-6111(代表)

<http://www.tmd.ac.jp/>

知と癒しの匠を創造する



知と癒しの匠を創造する

Cultivating Professionals with Knowledge and Humanity

患者や家族の方から「ありがとう」のひと言がいただける。

「あなたでよかった」と笑顔を投げかけていただける。

そのために、高度な医療の知識と卓越した技術を身につけます。

ひとの苦しみや悲しみを受けとめ、思いやれるところと倫理観を持ちます。

本学に学び、教育・研究・診療に携わるすべての人が、

「知と癒しの匠」への道を歩みつづけられるよう支えます。

これが、東京医科歯科大学の掲げるミッションです。

教育理念

幅広い教養と豊かな感性を備えた人間性の涵養

自己問題提起、自己問題解決型の創造的人間の養成

国際性豊かな医療人の養成

東京医科歯科大学 シンボルマーク



この図は本学のシンボルマークであり、これには次のような意味が含まれております。

1. 東京医科歯科大学の発展の歴史と、その将来へのあるべき姿を、本学の所在地、湯島にちなんで、湯島天神—学問の神—の象徴である梅の花になぞらえて図案化したものです。
2. 花の芯に当たる中央の輪は、旧東京高等歯科医学校の校章であり、これを基盤として現在の本学があることを示しております。
3. 5枚の花弁は、医学部、歯学部、教養部、生体材料工学研究所、難治疾患研究所の5部局を表し、それらが、がっちりとするスクラムを組んで花を咲かせているという本学の姿を表現しています。
4. 5枚の花弁は、将来に向かって無限に躍進するという意図を表すために花弁の外側を肉厚にし、これによって躍動的な感覚を盛り込んでおります。

東京医科歯科大学ロゴマーク

本学の欧文表記TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITYの頭文字をとったTMDUを図案化し、これを本学のロゴマークとします。

これには次のような意味が含まれております。

1. 「M」と「D」をつなげることで、医学と歯学の融合を表現しています。
2. 太いラインは“自信”や“強さ”を表し、本学の伝統を表現しています。



国立大学法人
東京医科歯科大学

学長からのメッセージ 02

沿革・組織

沿革／歴代校長及び学長 04

運営組織等 06

教育研究組織等 08

大学院・学部等

大学院医歯学総合研究科 10

大学院保健衛生学研究科 12

大学院生命情報科学教育部 13

医学部 13

歯学部 14

教養部 15

生体材料工学研究所 16

難治疾患研究所 17

図書館情報メディア機構 18

学生支援・保健管理機構 19

研究・産学連携推進機構 20

医学部附属病院／歯学部附属病院 21

全国共同利用施設／学内共同教育研究施設 24

その他の施設等 25

特色ある教育・研究

教育関係プログラム 26

研究関係プログラム 27

国際交流

国際交流センター 29

ガーナ・野口記念医学研究所共同研究センター 29

チリ共和国における東京医科歯科大学
ラテンアメリカ共同研究拠点の活動 30

チュラロンコン大学
—東京医科歯科大学研究教育協力センター— 30

Partners HealthCare Internationalとの
医学教育提携 31

インペリアルカレッジとの交換留学プログラム 31

国際サマープログラム 32

海外研修奨励制度 33

大学院学生研究奨励賞 33

自由選択学習（プロジェクトセメスター）を利用した
海外留学 33

国際交流提携・協定等実績 34

外国人留学生在籍者数 35

統計

職員数 36

学生数（大学院） 37

学生数（学部） 38

学位授与数 39

平成26年度科学研究費助成事業採択状況 40

受託研究費等受入状況 40

平成26年度厚生労働科学研究費補助金採択状況 40

寄附講座・寄附研究部門 41

平成26年度収入・支出予算 41

キャンパス概要

土地・建物及び所在地 42

関係施設位置図 43

キャンパス概要 44

世界に冠たる医療系総合大学へ

私は、東京医科歯科大学医学部を卒業してから45年になります。呼吸器学を専門に、臨床、研究、教育に邁進してきましたが、このたび本学の新学長に就任することとなりました。学長としての取り組みの基本は、大山喬史前学長が推進されてきた第2期中期目標・計画を完遂することです。そのうえで、私の考える第3期中期目標・計画を策定していきます。

本学には、大山庄長時代に築いた「知と癒しの匠を創造する」という素晴らしいミッションがあります。ここでいう「知」とは知識、技術、アイデンティティ、「癒し」とは教養、感性、多様性を受け入れるコミュニケーション能力のこと。この匠を日本国内、そして世界に向けて展開して「世界に冠たる医療系総合大学への飛躍」を目指します。このミッションを共有する本学の教職員の方々には、本学に属するという認識を持ち、本学の理想像を共有することで愛校心を持って活動してもらいたい。そのために大学執行部では、人的資源、物的資源の統括管理など、ハード面での整備も進めていきます。また、学長直属の企画室や統合戦略会議を設立し、それぞれが愛校心に基づいて積極的な企画提案を実行できるよう、ガバナンス面においてもより一層の強化を行います。

創立70年となる医学部は、臨床、基礎、教育、地域医療、国際貢献について一貫性のある伝統を確立する必要があると考えています。創立以来86年の伝統を持つ歯学部では、歯学界の閉塞状況を脱するため連携病院に歯科部門を設立するなどして歯科医師の活躍の場を増やすことを考えています。

こうした基本的な考え方に則り、人材育成や戦略的研究体制の確立、国際化などの個別の課題に対応していきます。その中でも人材育成については、相手の心を理解した上で、専門家としての助言ができる医療人を養成したい。そのためにも「課題を与えて解決させる」というやり方から、「自ら課題を見つけ出した上で解決方法を考えられる」ようにするための教育へと一層シフトしていきます。

教育制度については、医学部、歯学部間の転科や、東京外国語大学・東京工業大学・一橋大学に本学を加えた四大学連合内での交流や転学が認められるような柔軟な体制を構築することも議論を始めたいと考えています。実際には規制の問題等があり容易に実現できることではないかもしれませんが、学ぶ機会の拡大や人材流動性を高めるための取り組みを、積極的に進めていきたいと考えています。

戦略的研究体制としては、医学・歯学・工学連携体制の強化はもちろんのこと、文部科学省の「研究大学強化促進事業」により設置したURA室と研究・産学連携推進機構との統合を視野にリサーチユニバーシティ推進機構の稼働に向けて取り組んでいきます。

安全安心な医療に向けて、現在も行われている医学部附属病院と歯学部附属病院との連携を一層強化。全人的医療の実現を目指し、総合診療科の創設や診療科間の連携も強化していきます。

国際貢献については、大山庄長時代からも積極的な展開が進んでいます。チリでのジョイントディグリーをはじめ、タイ、ガーナといった海外拠点でも様々な活動が行われています。現在は、歯学部が先行していますが、より積極的に現地での人材育成を行うなど、医学部における国際貢献も発展させる必要があるでしょう。さらに拠点以外の東南アジアや南米地域において本学の医歯学教育カリキュラムを輸出する計画もあります。

その一方で、地域医療に貢献することの重要性も感じています。連携病院との人材交流や病診連携を強化するとともに御茶ノ水周辺のクリニックとネットワークで繋がりICTを活用した連携体制を整えるべく、準備を進めているところです。未だに、本学周辺の開業医の認識が、研究・教育に特化した大学であるという残念な現実があるからです。

また、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けてワーキンググループを設立。本学が誇る高気圧治療部やスポーツ医歯学分野によるトップアスリートへのケア、テロ対策のためのER拡充、外国人観光客やIOC委員の診療のための連携している他大学との協力による外国語対応など、本学の強みを活かした積極的参加のあり方を検討しています。

こういった計画の他にも、教職員へのインセンティブや環境整備、医師以外の医療スタッフの人材育成など、更にスピードアップして進めていくべき課題は沢山あります。それらの一つひとつを、本学のミッションに沿って実現していきます。

学長となったからには覚悟を決め、私のモットーである「積極思考で全力を尽くす」「己を知らば邪心なし」の精神で邁進していきます。



学長

吉澤靖之

President
Yasuyuki YOSHIZAWA

沿革

Brief History

沿革／歴代校長及び学長

Brief History

Principals and Presidents

昭和3年 10月12日 Oct. 12, 1928	・東京高等歯科医学校を設置
昭和19年 4月 Apr. 1944	・東京医学歯学専門学校となり医学科を設置
昭和21年 8月 Aug. 1946	・東京医科歯科大学(旧制)設置 ・附属図書館設置
昭和24年 6月 Jun. 1949	・医学部、歯学部附属病院が医学部、歯学部附属病院とそれぞれ改称
昭和26年 4月 Apr. 1951	・国立学校設置法により東京医科歯科大学(新制)設置 ・医学部医学科、歯学部歯学科を設置 ・歯科材料研究所を附置 ・医学部附属厚生女子部を医学部附属看護学校と改称(H3.3 廃止) ・歯学部附属歯科衛生士学校を設置(H17.3 廃止)
昭和27年 4月 Apr. 1952	・歯学部附属歯科技工士学校を設置(H26.3 廃止)
昭和30年 4月 Apr. 1955	・大学院(医学研究科・歯学研究科)を設置 ・医学及び歯学進学課程を千葉大学文理学部内に設置(S33.3 廃止)
昭和33年 4月 Apr. 1958	・医学及び歯学進学課程(国府台分校)を設置
昭和37年 4月 Apr. 1962	・医学部附属衛生検査技師学校を設置(S48.3 廃止)
昭和40年 4月 Apr. 1965	・教養部を設置
昭和41年 4月 Apr. 1966	・歯科材料研究所を医用器材研究所に改称
昭和45年 4月 Apr. 1970	・保健管理センターを設置
昭和47年 4月 Apr. 1972	・医学部附属臨床検査技師学校を設置(H3.3 廃止)
昭和48年 9月 Sep. 1973	・難治疾患研究所を設置

平成元年 4月 Apr. 1989	・医学部保健衛生学科を設置(看護学専攻・検査技術学専攻)
平成元年 5月 May. 1989	・機器分析室を設置(H8.5 廃止)
平成4年 4月 Apr. 1992	・大学院歯学研究科 生体機能制御歯科学専攻(博士)を設置
平成5年 4月 Apr. 1993	・大学院医学研究科を大学院医学系研究科に改称 ・大学院医学系研究科(保健衛生学専攻)を設置 ・疾患遺伝子実験センターを設置(H22.4 改組)
平成7年 1月 Jan. 1995	・情報処理センターを設置(H22. 4 改組)
平成7年 4月 Apr. 1995	・大学院医学系研究科 生体感染制御医学系専攻(博士)を設置 ・大学院医学系研究科 保健衛生学専攻(博士)を設置
平成8年 5月 May. 1996	・機器分析センターを設置(H15.4 改組)
平成10年 4月 Apr. 1998	・アイソトープ総合センターを設置(H15.4 改組)
平成11年 4月 Apr. 1999	・大学院医歯学総合研究科(3専攻)を設置 ・医用器材研究所を生体材料工学研究所に改組
平成12年 4月 Apr. 2000	・大学院医歯学総合研究科(7専攻)を設置 ・大学院医学系研究科(保健衛生学専攻)を大学院保健衛生学研究科に改称 ・留学生センターを設置(H21.4 改組)
平成13年 4月 Apr. 2001	・大学院医歯学総合研究科 医歯科学専攻(修士課程)を設置 ・大学院保健衛生学研究科(2専攻)を設置
平成14年 4月 Apr. 2002	・歯医学教育システム研究センターを設置
平成15年 4月 Apr. 2003	・大学院生命情報科学教育部(2専攻)を設置 ・大学院疾患生命科学研究部を設置(H24.3 廃止) ・先端研究支援センターを設置(H22.4 改組)

平成15年 9月 Sep. 2003	・知的財産本部を設置(H23.4 改組)
平成16年 4月 Apr. 2004	・国立大学法人東京医科歯科大学設置 ・歯学部口腔保健学科を設置
平成21年 4月 Apr. 2009	・国際交流センターを設置
平成21年 12月 Dec. 2009	・スチューデントセンターを設置
平成22年 4月 Apr. 2010	・図書館情報メディア機構を設置 ・歯学研究支援センターを設置 ・実験動物センターを設置 ・歯医学融合教育支援センターを設置 ・生命倫理研究センターを常設センターに変更
平成23年 4月 Apr. 2011	・歯学部口腔保健学科(2専攻)を設置(口腔保健衛生学専攻・口腔保健工学専攻) ・研究・産学連携推進機構を設置
平成23年 8月 Aug. 2011	・東京医科歯科大学基金を設置
平成23年 11月 Nov. 2011	・病院運営企画部を設置
平成24年 4月 Apr. 2012	・大学院医歯学総合研究科(2専攻)を設置(大学院生命情報科学教育部を統合) ・女性研究者支援室を設置 ・スポーツ歯医学センターを設置
平成25年 2月 Feb.13	・疾患バイオリソースセンターを常設センターに変更
平成25年 4月 Apr. 2013	・再生医療研究センターを設置 ・学生支援・保健管理機構を設置 ・職員健康管理室を設置 ・広報部を設置
平成25年 10月 Oct. 2013	・リサーチ・ユニバーシティ推進機構を設置
平成26年 4月 Apr. 2014	・大学院保健衛生学研究科 総合保健看護学専攻を看護先進科学専攻に改組 ・大学院保健衛生学研究科 共同災害看護学専攻を設置 ・脳統合機能研究センターを常設センターに変更

歴代校長及び学長

Principals and Presidents

東京高等歯科医学校長

Tokyo National School of Dentistry

島峰 徹 Toru SHIMAMINE	昭和3年10月13日～昭和19年3月31日 Oct. 13, 1928 - Mar. 31, 1944
------------------------	--

東京医学歯学専門学校長

Tokyo Medical and Dental College

島峰 徹 Toru SHIMAMINE	昭和19年4月1日～昭和20年2月9日 Apr. 1, 1944 - Feb. 9, 1945
------------------------	--

東京医学歯学専門学校長事務取扱

Tokyo Medical and Dental College

長尾 優 Masaru NAGAO	昭和20年2月10日～昭和20年2月19日 Feb. 10, 1945 - Feb. 19, 1945
----------------------	--

東京医学歯学専門学校長

Tokyo Medical and Dental College

長尾 優 Masaru NAGAO	昭和20年2月20日～昭和25年3月31日 Feb. 20, 1945 - Mar. 31, 1950
----------------------	--

東京医科歯科大学長事務取扱

Tokyo Medical and Dental University

長尾 優 Masaru NAGAO	昭和21年8月27日～昭和21年10月4日 Aug. 27, 1946 - Oct. 4, 1946
----------------------	---

東京医科歯科大学長(旧制)

Tokyo Medical and Dental University (The Former System)

長尾 優 Masaru NAGAO	昭和21年10月5日～昭和26年3月31日 Oct. 5, 1946 - Mar. 31, 1951
----------------------	---

東京医科歯科大学長(新制)

Tokyo Medical and Dental University (The New System)

長尾 優 Masaru NAGAO	昭和26年4月1日～昭和36年6月30日 Apr. 1, 1951 - Jun. 30, 1961
岡田 正弘 Masahiro OKADA	昭和36年7月1日～昭和43年2月29日 Jul. 1, 1961 - Feb. 29, 1968

東京医科歯科大学長事務取扱

Tokyo Medical and Dental University

太田 敬三 Keizo OTA	昭和43年3月1日～昭和43年3月15日 Mar. 1, 1968 - Mar. 15, 1968
--------------------	--

東京医科歯科大学長

Tokyo Medical and Dental University

太田 敬三 Keizo OTA	昭和43年3月16日～昭和44年10月8日 Mar. 16, 1968 - Oct. 8, 1969
--------------------	---

東京医科歯科大学長事務取扱

Tokyo Medical and Dental University

清水 文彦 Fumihiko SHIMIZU	昭和44年10月9日～昭和45年9月17日 Oct. 9, 1969 - Sep. 17, 1970
---------------------------	---

東京医科歯科大学長

Tokyo Medical and Dental University

清水 文彦 Fumihiko SHIMIZU	昭和45年9月18日～昭和49年9月17日 Sep. 18, 1970 - Sep. 17, 1974
---------------------------	--

勝木 保次 Yasuji KATSUKI	昭和49年9月18日～昭和52年7月31日 Sep. 18, 1974 - Jul. 31, 1977
-------------------------	--

吉田 久 Hisashi YOSHIDA	昭和52年8月1日～昭和60年7月31日 Aug. 1, 1977 - Jul. 31, 1985
-------------------------	--

加納 六郎 Rokuro KANO	昭和60年8月1日～平成3年7月31日 Aug. 1, 1985 - Jul. 31, 1991
----------------------	---

山本 肇 Hajime YAMAMOTO	平成3年8月1日～平成7年7月31日 Aug. 1, 1991 - Jul. 31, 1995
-------------------------	--

鈴木 章夫 Akio SUZUKI	平成7年8月1日～平成16年3月31日 Aug. 1, 1995 - Mar. 31, 2004
----------------------	---

国立大学法人東京医科歯科大学長

National University Corporation Tokyo Medical and Dental University

鈴木 章夫 Akio SUZUKI	平成16年4月1日～平成20年3月31日 Apr. 1, 2004 - Mar. 31, 2008
----------------------	--

大山 喬史 Takashi OHYAMA	平成20年4月1日～平成26年3月31日 Apr. 1, 2008 - Mar. 31, 2014
-------------------------	--

吉澤 靖之 Yasuyuki YOSHIZAWA	平成26年4月1日～ Apr. 1, 2014 -
-----------------------------	------------------------------

運営組織等 Management Structure

学長 President 吉澤 靖之 Yasuyuki YOSHIZAWA

役員会 Board of Executive Directors 重要事項を審議
経営協議会 Administrative Council 主に経営面を審議
教育研究評議会 Education and Research Council 主に教学面を審議

統合戦略会議 Strategic Planning Council 学長の企画・立案及び調整を補助するとともに、大学の運営戦略を検討
大学力向上戦略会議 University Innovation Strategy Meeting 大学改革に関する構想・戦略を検討
教育推進協議会 Education Promotion Meeting 教育に関する構想・戦略を検討
医療戦略会議 Health Care Strategy Meeting 医療に関する構想・戦略を検討
研究推進協議会 Research Promotion Meeting 研究・産学連携に関する構想・戦略を検討
管理・運営推進協議会 Management Promotion Meeting 管理・運営に関する構想・戦略を検討

監事 Auditors 大崎 猛 Takeshi OSAKI 田多井 宣和 Norikazu TATAI

監査室 Internal Audit Office

理事 Executive Directors
烏山 一 (理事・副学長) Hajime KARASUYAMA (Executive Director / Executive Vice President)
田上 順次 (理事・副学長) Junji TAGAMI (Executive Director / Executive Vice President)
森田 育男 (理事・副学長) Ikuo MORITA (Executive Director / Executive Vice President)
田中 雄二郎 (理事・副学長) Yujiro TANAKA (Executive Director / Executive Vice President)
高橋 茂樹 (理事) Shigeki TAKAHASHI (Adjunct Executive Director)
企画・大学改革担当 University Innovation and Globalization
教育・学生・国際交流担当 Education and International Student Exchange
研究・国際展開担当 Research and International Cooperation
医療・国際協力担当 Hospital Administration and International Health Care Partnerships
法務・コンプライアンス担当 Legal Affairs and Compliance

副理事 Deputy Directors

副学長 Vice Presidents
木村 彰方 Akinori KIMURA 評価担当 Accreditation and Evaluation
近藤 弘 Hiroshi KONDO 事務総括担当 Administrative General Affairs
田賀 哲也 Tetsuya TAGA 広報担当 Public Relations
眞峯 隆義 Takayoshi MAMINE URA担当 University Research Administration
谷本 雅男 Masao TANIMOTO 総括担当 General Affairs

副理事 Deputy Directors

学長企画室 Policy Planning Office
評価情報室 University Evaluation Office
事務局 Administration Bureau
総務部 General Affairs Division 財務施設部 Financial and Facilities Division 学務部 School Affairs Division
病院運営企画部 Hospital Administration Planning Division
広報部 Public Relations Division

副理事 Deputy Directors

企画・大学改革担当 University Innovation and Globalization 和泉 雄一 Yuichi IZUMI
石野 史敏 Fumitoshi ISHINO
竹田 秀 Shu TAKEDA
三林 浩二 Kohji MITSUBAYASHI
高瀬 浩造 Kozo TAKASE
北川 昌伸 Masanobu KITAGAWA
清田 正夫 Masao KIYOTA
宮崎 泰成 Yasunari MIYAZAKI
小野 卓史 Takashi ONO
東 みゆき Miyuki AZUMA
木原 和徳 Kazunori KIHARA
嶋田 昌彦 Masahiko SHIMADA
河野 辰幸 Tatsuyuki KAWANO
神田 和明 Kazuaki KANDA
北嶋 繁孝 Shigetaka KITAJIMA
浅原 弘嗣 Hiroshi ASAHARA
稻澤 譲治 Joji INAZAWA
塙 隆夫 Takao HANAWA
江石 義信 Yoshinobu EISHI
中島 ひかる Hikaru NAKASHIMA
井関 祥子 Sachiko ISEKI
岸田 晶夫 Akio KISHIDA
杉原 泉 Izumi SUGIHARA
丸 光恵 Mitsue MARU
近藤 弘 Hiroshi KONDO
高久田 和夫 Kazuo TAKAKUDA
情報管理担当 Information Infrastructure
教育担当 Education
学生・苦情相談担当 Faculty and Student Affairs
国際交流担当 International Student Exchange
入試・高大連携担当 Admissions and High School-University Collaboration
医学部附属病院担当 Medical Hospital Administration
歯学部附属病院担当 Dental Hospital Administration
国際協力担当 International Health Care Partnerships
病院事務総括担当 Hospital Administration General Affairs
研究担当 Research
国際展開担当 International Research Cooperation
評価担当 Accreditation and Evaluation
事務総括担当 Administrative General Affairs
広報担当 Public Relations

経営協議会 Administrative Council 経営に関する重要事項を審議 Deliberate on management issues

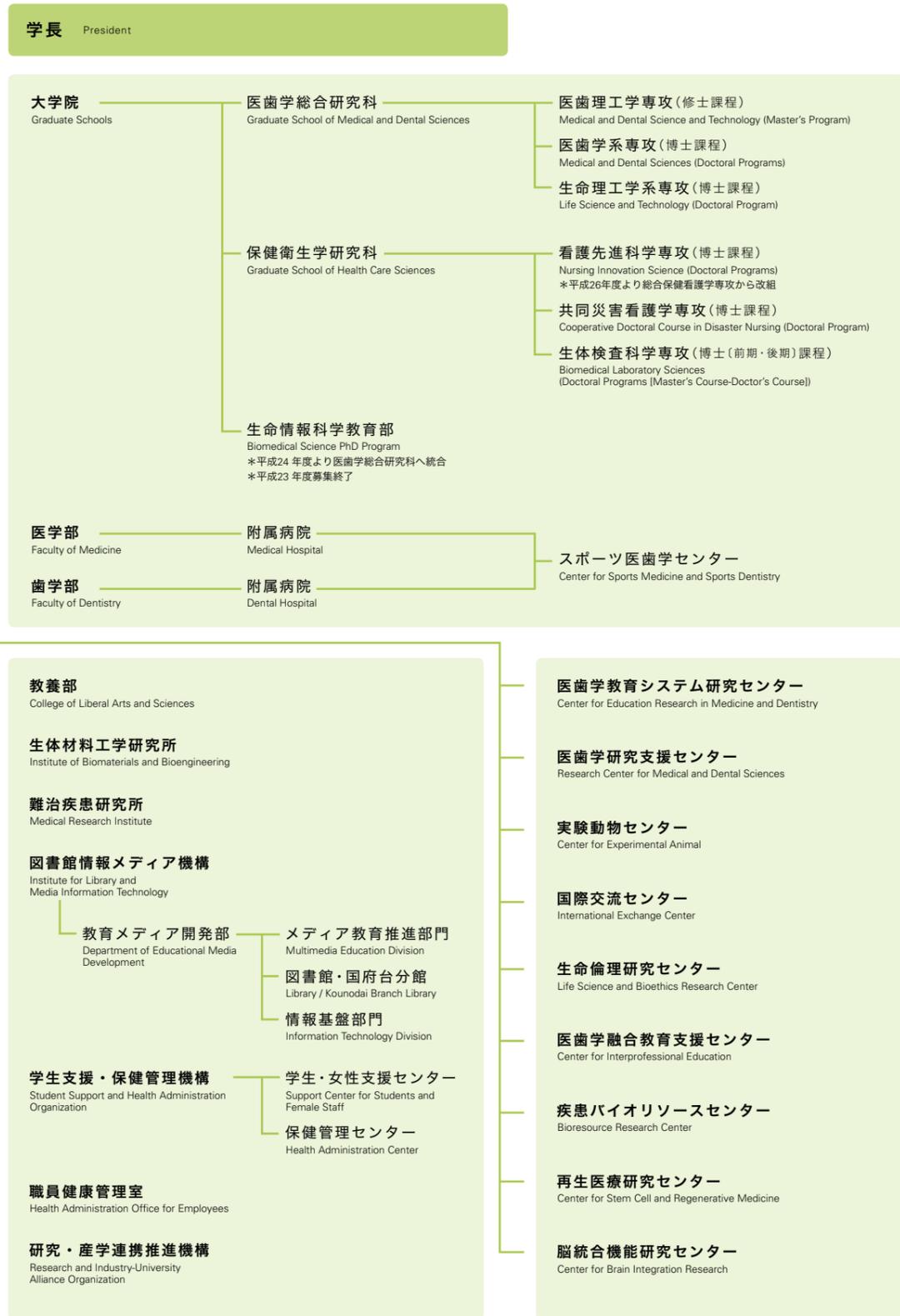
学内委員 Internal Committee
学長 President 吉澤 靖之 Yasuyuki YOSHIZAWA
理事(企画・大学改革担当) Executive Director (University Innovation and Globalization) 烏山 一 Hajime KARASUYAMA
理事(教育・学生・国際交流担当) Executive Director (Education and International Student Exchange) 田上 順次 Junji TAGAMI
理事(研究・国際展開担当) Executive Director (Research and International Cooperation) 森田 育男 Ikuo MORITA
理事(医療・国際協力担当) Executive Director (Hospital Administration and International Health Care Partnerships) 田中 雄二郎 Yujiro TANAKA
理事(法務・コンプライアンス担当) Adjunct Executive Director (Legal Affairs and Compliance) 高橋 茂樹 Shigeki TAKAHASHI
学外委員 External Committee
クオンタムリープ株式会社 代表取締役ファウンダー & CEO 出井 伸之 Nobuyuki IDEI
一般財団法人放送大学 教育振興会 顧問 井上 孝美 Takayoshi INOUE
前東京医科歯科大学理事、本学名誉教授 大野 喜久郎 Kikuo OHNO
大日本印刷株式会社 代表取締役社長 北島 義俊 Yoshitoshi KITAJIMA
前東京医科歯科大学理事、本学名誉教授 須田 英明 Hideaki SUDA
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 特別顧問 瀬下 明 Akira SESHIMO
読売新聞グループ本社 代表取締役会長・主筆 渡辺 恒雄 Tsuneko WATANABE

教育研究評議会 Education and Research Council 教育に関する重要事項を審議 Deliberate on educational and research issues

学長 President 吉澤 靖之 Yasuyuki YOSHIZAWA
理事(企画・大学改革担当) Executive Director (University Innovation and Globalization) 烏山 一 Hajime KARASUYAMA
理事(教育・学生・国際交流担当) Executive Director (Education and International Student Exchange) 田上 順次 Junji TAGAMI
理事(研究・国際展開担当) Executive Director (Research and International Cooperation) 森田 育男 Ikuo MORITA
理事(医療・国際協力担当) Executive Director (Hospital Administration and International Health Care Partnerships) 田中 雄二郎 Yujiro TANAKA
理事(法務・コンプライアンス担当) Adjunct Executive Director (Legal Affairs and Compliance) 高橋 茂樹 Shigeki TAKAHASHI
副学長(評価担当) Vice President (Accreditation and Evaluation) 木村 彰方 Akinori KIMURA
副学長(事務総括担当) Vice President (Administrative General Affairs) 近藤 弘 Hiroshi KONDO
副学長(広報担当) Vice President (Public Relations) 田賀 哲也 Tetsuya TAGA
副学長(URA担当) Vice President (University Research Administration) 眞峯 隆義 Takayoshi MAMINE
大学院医歯学総合研究科長、歯学部長 森山 啓司 Keiji MORIYAMA
大学院医歯学総合研究科長、歯学部 学部長 戸塚 実 Minoru TOZUKA
大学院生命情報科学教育部長 影近 弘之 Hiroyuki KAGECHIKA
医学部長 江石 義信 Yoshinobu EISHI
教養部長 清田 正夫 Masao KIYOTA
生体材料工学研究所長 宮原 裕二 Yuji MIYAHARA
難治疾患研究所長 石野 史敏 Fumitoshi ISHINO
医学部附属病院長 木原 和徳 Kazunori KIHARA
歯学部附属病院長 嶋田 昌彦 Masahiko SHIMADA
図書館情報メディア機構長 木下 淳博 Atsuhiko KINOSHITA
学生支援・保健管理機構長 宮崎 泰成 Yasunari MIYAZAKI
大学院医歯学総合研究科教授(医学系) 下門 顕太郎 Kentaro SHIMOKADO
大学院医歯学総合研究科教授(歯学系) 東 みゆき Miyuki AZUMA
大学院保健衛生学研究科教授 齋藤 やよい Yayoi SAITO
教養部教授 中島 ひかる Hikaru NAKASHIMA
生体材料工学研究所教授 塙 隆夫 Takao HANAWA
難治疾患研究所教授 古川 哲史 Tetsushi FURUKAWA

教育研究組織等

Education and Research Structure



大学院

Graduate Schools

医歯学総合研究科

Graduate School of Medical and Dental Sciences

修士課程 人材育成目標

医学、歯学、生命理工学を中心とする多分野融合を実現した体系的な教育課程を基に、生命科学領域の相互連携を図り、人類の健康と福祉に関する幅広い知識および高い倫理観を有する医学、歯学、生命理工学分野の教育者、研究者、技術者等を育成する。

なお、医療管理政策学コースにおいては医療サービスに関わる社会的ニーズに応えるため、指導的立場で活躍する人材養成課程を基に医療管理ならびに医療政策の分野において、患者中心のより良い医療を効率的に提供できる社会システムの構築に寄与する人材を育成する。

修士課程

Master's Program

医歯理工学専攻

Medical and Dental Science and Technology

医歯理工学専攻医療管理政策学コース

(医療管理学コース・医療政策学コース)

Medical and Dental Science and Technology, Master of Medical Administration Course

博士課程 医歯学系専攻 人材育成目標

医学と歯学の両分野の専門的知識を熟知し、他分野との緊密な連携により世界をリードする研究者、教育戦略を打ち立て実行できる心豊かな教育者、高い倫理観を有する研究心旺盛な高度専門医療人、そして新しい時代を開拓するオペニオンリーダーを育成する。

博士課程 生命理工学系専攻 人材育成目標

生命理工学分野に精通し、生命理工学と疾患研究領域との融合的学際分野において幅広い教養と国際的な視野を有し、高度な専門性と実践的問題解決能力を持った人材、とりわけ先端的な研究遂行能力を有する研究者、卓越した学識と優れた人間性を有する教育者、バイオ産業や医療機器開発などにおいて先端的な技術革新を実現するためのマネジメント能力を身につけ、産業界で活躍できる人材を育成する。

博士課程

Doctoral Programs

医歯学系専攻

Medical and Dental Sciences

口腔機能再構築学講座

Oral Health Sciences

口腔病理学分野

Oral Pathology

細菌感染制御学分野

Bacterial Pathogenesis

分子免疫学分野

Molecular Immunology

先端材料評価学分野

Advanced Biomaterials

口腔病態診断科学分野

Diagnostic Oral Pathology

有機材料科学分野

Organic Biomaterials

機能材料科学分野

Functional Material

口腔放射線腫瘍学分野

Oral Radiation Oncology

顎口腔外科学分野

Oral and Maxillofacial Surgery

口腔放射線医学分野

Oral and Maxillofacial Radiology

顎顔面頸部機能再建学講座

Maxillofacial and Neck Reconstruction

形成・再建外科学分野

Plastic and Reconstructive Surgery

頭頸部外科学分野

Head and Neck Surgery

腫瘍放射線治療学分野

Radiation Therapeutics and Oncology

顎顔面解剖学分野

Maxillofacial Anatomy

認知神経生物学分野

Cognitive Neurobiology

生体支持組織学講座

Bio-Matrix

細胞生物学分野

Cell Biology

病態代謝解析学分野

Medical Biochemistry

運動器外科学分野

Joint Surgery and Sports Medicine

硬組織構造生物学分野

Biostructural Science

硬組織薬理学分野

Pharmacology

環境社会医歯学講座

Public Health

健康推進医学分野

Health Promotion

国際環境寄生虫病学分野

Environmental Parasitology

法医学分野

Forensic Medicine

国際保健医療協力学分野

International Health and Medicine

政策科学分野

Health Care Management and Planning

麻酔・生体管理学分野

Anesthesiology and Clinical Physiology

疼痛制御学分野

Orofacial Pain Management

小児歯科学分野

Pediatric Dentistry

咬合機能矯正学分野

Orthodontic Science

う蝕制御学分野

Cariology and Operative Dentistry

摂食機能保存学分野

Fixed Prosthodontics

歯髄生物学分野

Pulp Biology and Endodontics

部分床義歯補綴学分野

Removable Partial Prosthodontics

インプラント・

口腔再生医学分野

Oral Implantology and Regenerative Dental Medicine

分子発生学分野

Molecular Craniofacial Embryology

分子細胞機能学分野

Cellular Physiological Chemistry

金属材料科学分野

Metals

バイオデザイン分野

Biodesign

顎顔面外科学分野

Maxillofacial Surgery

顎顔面矯正学分野

Maxillofacial Orthognathics

顎顔面補綴学分野

Maxillofacial Prosthetics

結合組織再生学分野

Connective Tissue Regeneration

硬組織病態生化学分野

Biochemistry

分子情報伝達学分野

Cell Signaling

無機材料科学分野

Inorganic Materials

歯周病学分野

Periodontology

分子疫学分野

Molecular Epidemiology

研究開発学分野

Research Development

医療政策情報学分野

Health Policy and Informatics

先進臨床医科学分野

Life Sciences and Bioethics

法歯学分野

Forensic Dentistry

医療経済学分野

Health Care Economics

歯学教育開発学分野

Dental Education Development

健康推進歯学分野

Oral Health Promotion

スポーツ医歯学分野

Sports Medicine and Dentistry

歯学教育システム

Educational System in Dentistry

教育メディア開発学分野

Educational Media Development

保険医療管理学分野

Insured Medical Care Management

老化制御学講座

Gerontology and Gerodontology

血流制御内科学分野

Geriatrics and Vascular Medicine

全人的医療開発学講座

Comprehensive Patient Care

臨床検査医学分野

Laboratory Medicine

救命救急医学分野

Critical Care Medicine

心療・緩和医療学分野

Liaison Psychiatry and Palliative Medicine

薬物動態学分野

Pharmacokinetics and Pharmacodynamics

臨床医学教育開発学分野

Medical Education Research and Development

救急災害医学分野

Acute Critical Care and Disaster Medicine

認知行動医学講座

Cognitive and Behavioral Medicine

神経機能形態学分野

Neuroanatomy and Cellular Neurobiology

システム神経生理学分野

Systems Neurophysiology

細胞薬理学分野

Pharmacology and Neurobiology

分子神経科学分野

Molecular Neuroscience

神経病理学分野

Neuropathology

眼科学分野

Ophthalmology and Visual Science

生体環境応答学講座

Bio-Environmental Response

免疫アレルギー学分野

Immune Regulation

ウイルス制御学分野

Molecular Virology

免疫治療学分野

Immunotherapeutics

環境生物学分野

Cellular and Environmental Biology

生体防衛学分野

Biodefense Research

病態細胞生物学分野

Pathological Cell Biology

器官システム制御学講座

Systemic Organ Regulation

人体病理学分野

Human Pathology

細胞生理学分野

Physiology and Cell Biology

分子細胞循環器学分野

Molecular Cellular Cardiology

分子代謝医学分野

Molecular Medicine and Metabolism

幹細胞制御分野

Stem Cell Regulation

分子薬理学分野

Molecular Pharmacology

臨床腫瘍学分野

Clinical Oncology

障害者歯科学分野

Dentistry for Persons with Disabilities

総合診療歯科学分野

General Dentistry

歯科心身医学分野

Psychosomatic Dentistry

歯科医療行動科学分野

Behavioral Dentistry

顎関節口腔機能学分野

Temporomandibular Joint and Oral Function

先駆的医療人材育成分野

Professional Development in Health Sciences

耳鼻咽喉科学分野

Otorhinolaryngology

脳神経病態学分野

Neurology and Neurological Science

精神行動医科学分野

Psychiatry and Behavioral Sciences

脳神経機能外科学分野

Neurosurgery

血管内治療学分野

Endovascular Surgery

NCNP脳機能病態学分野

NCNP Brain Physiology and Pathology

代謝応答化学分野

Pathological Biochemistry

免疫応答制御学分野

Immunology

発生発達病態学分野

Pediatrics and Developmental Biology

膠原病・リウマチ内科学分野

Rheumatology

皮膚科学分野

Dermatology

NCCHD成育医学分野

NCCHD Child Health and Development

細胞機能調節学分野

Molecular Cell Biology

統合エピゲノミクス分野

Epigenetics

時間生物学分野

Chronobiology

幹細胞医学分野

Stem Cell Biology

統合呼吸器病学分野

Respiratory Medicine

消化器病態学分野

Gastroenterology and Hepatology

腫瘍外科学分野

Surgical Oncology

循環制御内科学分野

Cardiovascular Medicine

心臓麻酔学分野

Anesthesiology

心臓血管外科学分野

Cardiovascular Surgery

腎臓内科学分野

Nephrology

生殖機能協関学分野

Comprehensive Reproductive Medicine

先端医療開発学講座

Advanced Therapeutic Sciences

臨床解剖学分野

Clinical Anatomy

システム発生・再生医学分野

Systems BioMedicine

包括病理学分野

Comprehensive Pathology

分子腫瘍医学分野

Molecular Oncology

診断病理学分野

Surgical Pathology

疾患モデル動物解析学分野

Experimental Animal Model for Human Disease

シグナル遺伝子制御学分野

Signal Gene Regulation

生体機能分子科学分野

Biofunctional Molecular Science

医薬品化学分野

Medicinal Chemistry

先端計測開発医学分野

Biomedical Devices and Instrumentation

先端機器開発医学分野

Medical Instrument

バイオメカニクス分野

Biomechanics

生体界面工学分野

Biointerface Engineering

生体材料機能医学分野

Material Biofunctions

生命理工学系専攻

Life Science and Technology

生命理工学講座

Life Science and Technology

環境遺伝生態学分野

寄附講座・寄附研究部門

Endowed Departments

薬害監視学講座

Department of Pharmacovigilance

ナノメディスン(DNP)講座

Department of Nanomedicine

応用腫瘍学講座

Department of Translational Oncology

肝臓病態制御学講座

Department of Liver Disease Control

軟骨再生学講座

Department of Cartilage Regeneration

消化管先端治療学講座

Department of Advanced

Therapeutics for GI Diseases

整形外科先端治療開発学講座

Department of Orthopaedic

Research and Development

睡眠制御学講座

Department of Sleep Modulatory Medicine

茨城県小児・周産期地域医療学講座

Department of Pediatrics,

Perinatal and Maternal Medicine

慢性腎臓病病態治療学講座

Department of Chronic Kidney Disease

臓器代謝ネットワーク講座

Department of Organ Network and

Metabolism

関節機能再建学講座

Department of Joint Reconstruction

女性健康医学講座

Department of Women's Health

先端的外科治療技術研究

開発研究部門

Department of Advanced Surgical

Technology Research and Development

メタボ先制医療講座

Department of Preemptive

Medicine and Metabolism

基礎動脈硬化化学講座

Department of Arteriosclerosis and

Vascular Biology

大学院

Graduate Schools

保健衛生学研究科

Graduate School of Health Care Sciences

看護先進科学専攻 人材育成目標

学士課程で修得した知識・技術を基盤に、科学的思考と研究・教育・実践能力を養い、保健・医療分野における広い視野と高い倫理観を持つ、国際的・学際的に活躍しうる高度実践者や研究者、教育者を養成する。

共同災害看護学専攻 人材育成目標

看護学を基盤として、他の関連諸学問と相互に関連・連携しつつ、学術の理論及び応用について産・官・学を視野に入れた研究を行い、特に災害看護に関してその深奥を極め、人々の健康社会の構築と安全・安心・自立に寄与することを目的とし、求められている災害看護に関する多くの課題に的確に対応し解決できる、国際的・学際的指導力を発揮するグローバルリーダーとして高度な実践能力を有した災害看護実践者並びに災害看護教育研究者を養成する。

生体検査科学専攻 人材育成目標

(1) 博士（前期）課程

学士課程で修得した知識・技術を基盤に専攻分野における学識を深め、科学的思考と研究能力を養い、倫理観の高い医療人、研究者や教育者を養成する。

(2) 博士（後期）課程

保健・医療分野において、広い視野を持ち、国際的・学際的に活躍しうる自立した研究者を養成する。

博士課程

Doctoral Programs

看護先進科学専攻

Nursing Innovation Science

基盤看護開発学講座

Development Studies in

Fundamental Nursing

看護ケア技術開発学領域

Innovation in Fundamental and

Scientific Nursing care

看護ケア技術開発学分野

Innovation in Fundamental and

Scientific Nursing Care

ヘルスプロモーション看護学領域

Health Promotion Nursing

地域保健看護学分野

Community Health Nursing

地域健康増進看護学分野

Community Health Promotion Nursing

臨床看護開発学講座

Development Studies in Clinical Nursing

先端侵襲緩和ケア看護学領域

Critical and Invasive-Palliative

Care Nursing

先端侵襲緩和ケア看護学分野

Critical and Invasive-Palliative Care Nursing

精神・人間発達看護学領域

Mental Health and Human

Development Nursing

精神保健看護学分野

Mental Health and Psychiatric Nursing

小児・家族発達看護学分野

Child and Family Nursing

リプロダクティブヘルス

看護学分野

Reproductive Health Nursing

在宅がんエンドオブライフ

ケア看護学領域

Home Care and End-of-Life Care Nursing

在宅ケア看護学分野

Home Care Nursing

がんエンドオブライフケア

看護学分野

End-of-Life Care and Oncology Nursing

先導的看護システム開発学講座

Leading Nursing System Development

国際的看護システム開発学領域

International Nursing System

Development

国際看護開発学分野

International Nursing Development

看護システムマネジメント学分野

Nursing System Management

高齢社会看護ケア開発学領域

Geriatric Nursing and Administration

高齢社会看護ケア開発学分野

Geriatric Nursing and Administration

共同災害看護学専攻

Cooperative Doctoral Course in Disaster Nursing

博士（前期・後期）課程

Doctoral Programs (Master's Course-Doctor's Course)

生体検査科学専攻

Biomedical Laboratory Sciences

生命情報解析開発学講座

Life Sciences and Bio-informatics

分子生命情報解析学分野

Biochemistry and Biophysics

形態・生体情報解析学分野

Anatomy and Physiological

Science

生命機能情報解析学分野

Biofunctional Informatics

生体機能支援システム学分野

Biophysical System Engineering

分子・遺伝子応用検査学講座

Moleculo-genetic Sciences

先端分析検査学分野

Analytical Laboratory Chemistry

生体防御検査学分野

Microbiology and Immunology

分子病態検査学分野

Molecular Pathology

先端血液検査学分野

Laboratory Molecular Genetics of

Hematology

先端生体分子分析学分野

Advanced Analytical Chemistry

大学院

Graduate Schools

生命情報科学教育部

Biomedical Science PhD Program

*平成24年度より医歯学総合研究科へ統合

*平成23年度募集終了

博士（前期・後期）課程

Doctoral Programs

(Master's Course-Doctor's Course)

バイオ情報学専攻

Bioinformatics

高次生命科学専攻

Functional Biology

学部

Faculties

医学部

Faculty of Medicine

医学科

School of Medicine

保健衛生学科

School of Health Care Sciences

看護学専攻

Nursing Science

検査技術学専攻

Medical Technology

理念

医学部は1951年に設立され、現在は医学科と保健衛生学科からなっている。医学科の授業科目としては、機能形態学、機能協同学、分子遺伝学、感染免疫学、病因病態学、環境社会医学、全人診療学、内科学、小児医学、精神医学、外科学、感覚器医学、皮膚医学、女性医学、尿路生殖医学

がある。保健衛生学科は看護学専攻と検査技術学専攻とからなる。看護学専攻の科目には基礎・臨床看護学と地域保健看護学があり、検査技術学専攻の授業科目には基礎検査学と病因・病態検査学がある。

医学科と保健衛生学科は、国内にとどまらず世界の医療現場においてリーダーとなりうる優秀な学生を歓迎する。さらに、本学は他の人々に深い配慮と豊かな想像力を持ち、国民の健康に貢献しようという強い意志を持った学生を求めている。

東京医科歯科大学の3つの教育理念に基づき、医学部の全教職員は学生が学術的・臨床的知識を習得し、臨床の場では高い技術を備えるよう指導するとともに、研究意欲に富み、すぐれた人格と洞察力を持つ医療人を育てるよう努める。本学学生の大多数が、国内・世界の人々に貢献できることを望んでいる。

保健衛生学科の教育理念は、豊かな教養と高い倫理観に基づくものである。自ら学び研究し、創意工夫をすることができる医療人を育て、個々に応じた指導を目指している。学際的視点に立ち看護学・検査学それぞれの領域への専門的な教育を提供している。

歯学科

School of Dentistry

教育理念

豊かな人間性を有し、使命感をもって全人的な歯科医療を実践し、国民の健康維持・増進に寄与するとともに、国際的視野から歯科医学・歯科医療の向上に貢献できる指導者を育成する。

教育目標

- 幅広い教養を身につけ、歯科医師としての豊かな人間性を培う。
- 基本的な科学原理と概念を理解し、生命科学の知識を修得する。
- 科学的探究心をもち、自ら問題を発見し、解決する能力を身につける。
- 全身の常態と病態を理解した上で、口腔・頭蓋・顎・顔面領域の疾患の予防、診断、治療に関する知識と基本的技術を修得する。
- 社会における歯科医学・医療の役割とその重要性を理解する。

口腔保健学科

School of Oral Health Care Sciences

基本的理念

温かく豊かな人間性を有し、口腔保健・福祉の立場から、人々の健康で幸せな生活の実現のため、専門的知識および技術をもって広く社会貢献し、指導的役割を果たすことのできる人材を育成する。

一般教育目標

口腔保健学科では、次のような一般教育目標の下に教育を行っている。

- 生命の尊厳と基本的な科学原理・概念を理解し、生命科学の知識を修得する。
- 基本的人権を尊重し、相手の心情と行動を理解して人と接する能力を身につける。
- 社会における口腔保健・福祉の果たす役割とその重要性を理解する。
- 心身の様々な状態を理解し、口腔保健に関する知識および技術を修得する。

- 科学的探究心と問題解決能力を身につけ、生涯学習への意欲を培う。
- 保健・医療・福祉等の関連職種と連携して活動できる能力を身につける。
- 口腔保健の立場から国際貢献ができる能力を修得する。
- 深い人間理解と医療人としての高い倫理観、豊かな感性を身につける。
- QOLの向上に関わるものづくりの専門家として、自らの高度な知識と技術を社会に還元する意欲を養う。

口腔保健衛生学専攻

Oral Health Care Sciences

生涯口腔保健衛生学分野
Lifetime Oral Health Care Sciences健康支援口腔保健衛生学分野
Oral Care for Systemic Health Support口腔疾患予防学分野
Preventive Oral Health Care Sciences地域・福祉口腔保健衛生学分野
Oral Health Care Science for Community and Welfare口腔健康教育学分野
Oral Health Care Education口腔保健衛生基礎学分野
Basic Sciences of Oral Health Care

口腔保健工学専攻

Oral Health Engineering

口腔保健基礎工学講座
Fundamental Oral Health Engineering口腔基礎科学分野
Basic Oral Health Science口腔保健工学統合学分野
Comprehensive Oral Health Engineering口腔臨床科学分野
Oral Clinical Science口腔保健機材工学講座
Oral Materials Science and Technology情報歯科医療学分野
Oral Health Information Technology生体材料加工学分野
Oral Biomaterials Engineering口腔保健再建工学講座
Oral Prosthetic Sciences歯冠修復技工学分野
Fixed Prosthetic Engineering口腔機能再建技工学分野
Oral Prosthetic Engineering

College of Liberal Arts and Sciences

理念

教養部は、本学の教育理念に沿って、将来、国際的に活躍する医療人を育成するため、さまざまな文化や多様な世界を理解できる幅広い教養と、他者を理解するための豊かな感性を備えた人間を育むことを目指す。医療を志して入学した若者にまず必要とされるのは、専門教育で獲得される医の知識や技術ではなく、市民社会の一員としての自覚に基づく他者を思いやる心と、高度な倫理観、そして、その上に立った他者とのコミュニケーションをはかる能力である。国立大学で現在、唯一設置されている教養部における教養教育は、このような使命を担う。

また、大学院大学としての本学の社会的要請に応え、将来の優れた研究者となる人材を育成すべく、入学時からリサーチマインドを涵養するための自然科学教育のプログラムを提供し、自己問題提起・自己問題解決型の創造的人間の養成を目指す。

上に述べた教養教育の理念に基づき、教養部では次の4つの力を学生に獲得させることを教育の理念として掲げている。

- 市民社会の一員として、自己と他者を理解するための幅広い教養と感性
- 科学的に考え、理解し、自ら問題を見つけ継続して学ぶ力
- 国際的な医療人として活躍するために必要なコミュニケーションの能力
- 専門教育に必要な基礎学力や思考力、技術



ヒオクラテスホール(校舎棟)

人間科学系

Human Sciences

人文社会科学分野
Humanities and Social Sciences哲学
Philosophy歴史学
History文学
Literature保健体育学分野
Health Sciences and Physical Education

自然科学系

Natural Sciences

数学分野
Mathematics物理学分野
Physics化学分野
Chemistry生物学分野
Biology

外国語系

Foreign Languages

英語分野
English第二外国語分野
Additional Foreign Languagesドイツ語
Germanフランス語
French中国語
Chinese

シャン・ドウ・コースリー(福利厚生棟)

生体材料工学研究所

Institute of Biomaterials and Bioengineering

理念

当研究所の前身である歯科材料研究所が昭和26年にスタートし、その後、半世紀以上に渡って歯科材料を含む生体材料学と医用器材の研究に特化した附置研究所として、他に先駆け医歯工連携の歴史を綴ってきた。この間、昭和41年に医用器材研究所として、平成11年には現在の生体材料工学研究所（略称：生材研）として発展的に改組・改称され、さらに平成24年度の改組により現在の医療基盤材料、生体機能修復、医療デバイス、生体機能分子の4大研究部門、12分野に拡大するとともに、医歯工連携実用化施設を新設した。これまでに世界に先駆け、「活性型ビタミンD製剤の開発」「抗血栓性ポリマー（MPC）の開発」「超弾性型Ti-Ni合金ワイヤーの開発」「人工アパタイトの製造」などの研究成果を世に出し、基礎から医用デバイス、医療製品の開発に至る、生体材料工学に関する世界の研究拠点として活動してきた。平成16年の国立大学の法人化に伴い策定した、当研究所の第一期中期計画は順調に推移し、平成22年から新たに開始した第二期中期計画においても、バイオマテリアル・バイオエンジニアリングに関する学際的基礎を深化させ、分子デバイスから人工臓器を包含する先端的応用研究を以下の通り推進している。

1. 疾病に関する分子情報の集積や機能分子創製による、先端医療ナノバイオサイエンス
2. バイオインスパイアード・バイオマテリアルの創製と応用研究
3. バイオシステムエンジニアリングの先端医療への応用研究

わが国の研究環境は激変しているが、飛躍のための好機と捉え、世界に冠たる研究機関としての礎を一層強固にしつつある。また、若い優秀な人材が魅力を感じる研究所作りを目指している。

医療基盤材料研究部門
Biomedical Materials金属生体材料学分野
Metallic Biomaterials無機生体材料学分野
Inorganic Biomaterials有機生体材料学分野
Organic Biomaterials生体機能修復研究部門
Biofunctional Restoration生体材料機能医学分野
Material Biofunctions物質医学工学分野
Material-based Medical Engineeringバイオメカニクス分野
Biomechanics医療デバイス研究部門
Medical Devicesバイオエレクトロニクス分野
Bioelectronicsバイオ情報分野
Biomedical Informationセンサ医学工学分野
Biomedical Devices and Instrumentation生体機能分子研究部門
Biomolecular Chemistryメディシナルケミストリー分野
Medicinal Chemistry生命有機化学分野
Chemical Bioscience薬化学分野
Organic and Medicinal Chemistry医歯工連携実用化施設
Medical and Dental Device
Technology Incubation Center

生体材料工学研究所

難治疾患研究所

Medical Research Institute

理念

東京医科歯科大学難治疾患研究所は、難治疾患病態発現の“学理”と“応用”、すなわち、基本原理を理解し、その診断、治療法を開発することを目指している。これらの難治疾患は、がん、心血管、神経、運動器、代謝、免疫など広範囲にわたる。我々は、また、発生、分化の基本原理の解明や難治疾患の新規治療法の開発をもたらすであろう幹細胞の研究を推進する。この目的達成のため、分子、細胞、モデル動物にわたる一流の研究者を集め、ヒトを含む生物全般に共通して動く分子機構を明らかにし、難治疾患に関わる臨床と実験試料の多大なりソースを集積してきた。本研究所は、文部科学大臣による「共同利用・共同研究拠点」の認定制度に基づき、「難治疾患共同研究拠点」（認定の有効期間：平成22年4月1日～平成28年3月31日）として認定されている。その主なミッションは、以下の通りである。

1. 難治疾患の病因・病態形成機構解明と診断・予防・治療法開発の基盤形成に資する共同利用・共同研究拠点の構築。
2. 「難治疾患バイオリソース」、「難治疾患モデル動物」、「難治疾患オミックス」の3つの難治疾患研究リソースを活用した公募型の戦略的難治疾患克服共同プロジェクトの推進。
3. 国内外の研究者に、上記のリソース群へのアクセスや現有する先端解析支援施設の利用機会の提供による、本邦の難治疾患研究の広範な発展への貢献。
4. 難治疾患研究に携わる若手研究者の育成・支援システムの整備。
5. シンポジウム等の開催による、難治疾患研究の啓発と最先端情報の発信。

また、本研究所は、医歯学の学生、大学院学生の教育、若手研究者の育成に深く関与するとともに、海外の多くの研究機関との協定を結び、国際的なプラットフォームを形成している。難治疾患研究を志す国内外の多くの学生、研究者に広く開かれた研究所を目指す。



ゲノム解析室



形態機能解析室



細胞プロテオーム解析室



バイオリソース支援室

先端分子医学研究部門
Advanced Molecular Medicine分子代謝医学分野
Molecular Medicine and Metabolism分子薬理学分野
Molecular Pharmacology分子細胞生物学分野
Molecular Cell Biology分子神経科学分野
Molecular Neuroscience生体防御学分野
Biodefense Research生体情報薬理学分野
Bio-informational Pharmacology幹細胞制御分野
Stem Cell Regulation分子構造情報学分野
Structural Biologyフロンティア研究室
(低酸素生物学)
Frontier Research Unit
Oxygen Biologyテニュアトラック研究室
(細胞分子医学)
Tenure Track Unit
Cellular and Molecular Medicine難治病態研究部門
Pathophysiology神経病理学分野
Neuropathology病態生化学分野
Pathological Biochemistry病態細胞生物学分野
Pathological Cell Biology発生再生生物学分野
Developmental and Regenerative Biology幹細胞医学分野
Stem Cell Biology免疫疾患分野
Immunology分子病態分野
Molecular Pathogenesisフロンティア研究室
(ウイルス治療学)
Frontier Research Unit Virologyプロジェクト研究室
Project Research Unit
Stress Bio-Marker Researchゲノム応用医学研究部門
Medical Genomics分子細胞遺伝学分野
Molecular Cytogenetics分子遺伝学分野
Molecular Genetics分子疫学分野
Molecular Epidemiology遺伝生化学分野
Biochemical Geneticsゲノム病理学分野
Genomic Pathologyエピジェネティクス分野
Epigenetics生命情報学分野
Bioinformaticsフロンティア研究室
(レドックス応答細胞生物学)
Frontier Research Unit
Redox Response Cell Biologyフロンティア研究室
(遺伝子発現制御学)
Frontier Research Unit Gene Expressionプロジェクト研究室
Project Research Unit Neuroinformaticsプロジェクト研究室
Project Research Unit Neuroinformatics

図書館情報メディア機構

Institute for Library and Media Information Technology

理念

図書館情報メディア機構は、東京医科歯科大学における教育、研究及び学習に必要な医歯学情報等の図書及びその他必要な資料等の収集・整理・管理・運用を行うとともに、医歯学メディア教育開発の促進、情報通信技術の総合利用の促進を図るために設置された。

学術情報の電子化の進展に伴い、教職員・学生の情報利用行動も大きく変わってきた。本学の研究に真に必要な電子資料の充実、学習ニーズを満たす図書の収集、最新の教育手法を支援する情報システムの提供、研究情報データベースやリポジトリなどを通じた研究成果の発信、ブランドデザインに基づく統合認証や複合ポータルなど利便性の向上、情報セキュリティの一層の強化など、東京医科歯科大学の情報担当部門の要として、時代に合った変革を続けていく。

教育メディア開発部

Department of Educational Media Development

図書館情報メディア機構の教員組織。コンピュータシミュレーション教育システムの開発と活用に関する研究、医療系教育におけるe-learningシステムの活用に関する研究、医療系教育における教育メディアの開発と活用に関する研究など。



図書館ロビー（M&Dタワー3F）

図書館：本館／国府台分館

Library / Kounodai Branch Library

医歯学系専門図書・雑誌（本館）および教養系図書等（国府台分館）の管理、電子ジャーナル・電子書籍・学術データベースの提供、ILL（図書館間相互貸借サービス）の提供、来館者ならびにネットワーク利用者への各種サービス、館内環境の整備、大学紀要・教養部研究紀要の編集、貴重書の管理。

(平成25年度 Fiscal Year 2013)

	図書館本館 Main Library		国府台分館 Kounodai Branch Library	
	平日 土・日・祝日	8:30~22:00 10:30~18:30	平日 (通常授業期間外)	9:00~20:00 9:00~17:00
蔵書数	217,202 冊		84,891 冊	
閲覧室面積	2,222m ²		280m ²	
座席数	301 席		125 席	
入館者数	144,495 人		19,967 人	
電子ジャーナル	8,818タイトル		-	
電子書籍	398タイトル		-	
データベース	12タイトル		-	

情報基盤部門

Information Technology Division

図書館情報メディア機構情報基盤部門は、本学における教育・研究支援のためキャンパス情報ネットワークの機能強化および通信帯域の整備、ならびに共有サーバー群の管理などインフラの増強をはかるとともに、サイバー攻撃などに対する情報セキュリティの強化、統合認証によるユーザー管理の効率化、複合ポータルによる情報共有化環境など、教育者・研究者が安心して利用できる利便性の良い情報インフラの整備を推進している。

また、図書館情報メディア機構が担当している本学の公式ホームページ、研究情報データベース、リポジトリなどの技術的管理を担当している。

メディア教育推進部門

Multimedia Education Division

教育用e-learning（WebClass、NetAcademyなど）の管理運用・活用支援、CBT用サーバーの管理、教育用PCの管理、コンピュータシミュレーション教育、情報リテラシー教育（文献検索、著作権、情報セキュリティ）、講義映像の収録・配信・同時中継の支援、映像コンテンツの制作、図書館内でのネットワーク環境の提供など、東京医科歯科大学の教育に関わるICT支援。

学生支援・保健管理機構

Student Support and Health Administration Organization

生活、修学、就職、メンタルヘルス及びハラスメントに関する相談等キャンパスライフ全般にわたる全学的支援並びに女性の支援策に係る企画立案並びに学生に対して、健康診断、予防接種等を通じた健康保持増進その他学生の福利厚生に関する検討を行う。

学生・女性支援センター

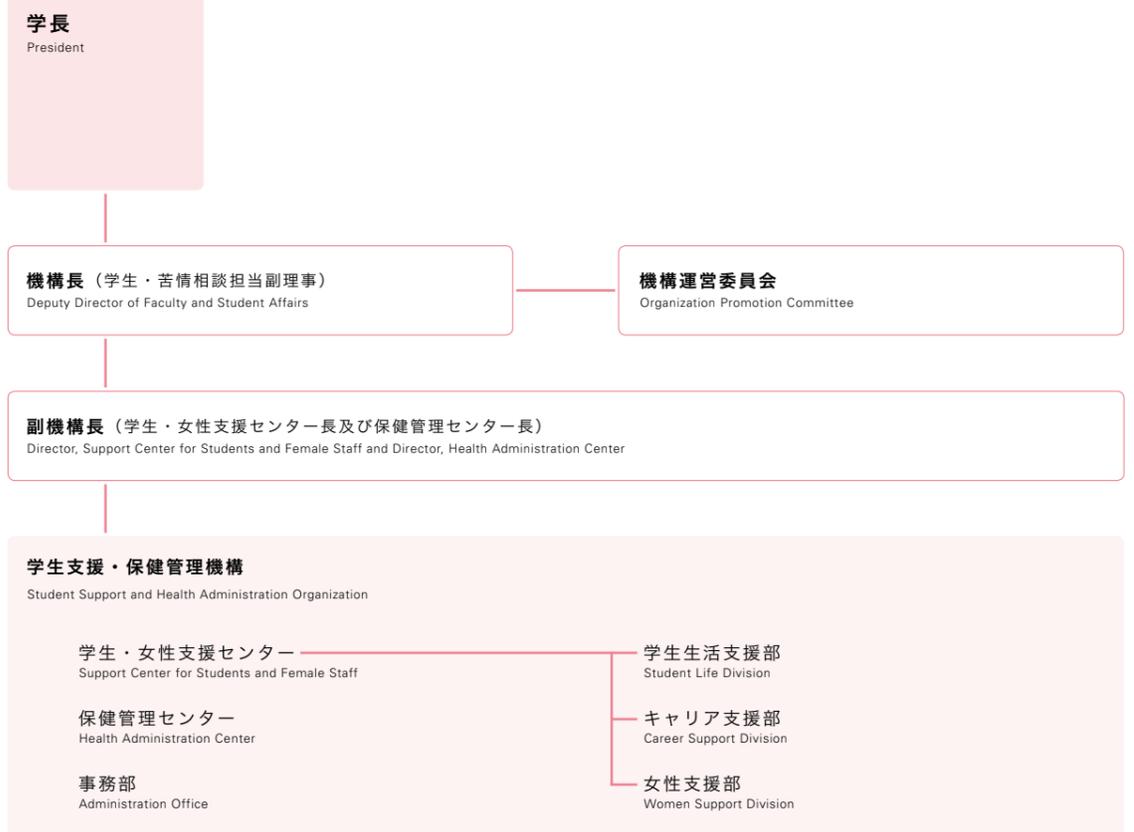
Support Center for Students and Female Staff

本学の学生及び職員に対し、生活、修学、就職、メンタルヘルスやハラスメント、キャリアパスや学業・仕事と家庭との両立に関することなどキャンパスライフ全般にわたり全学的な支援活動の充実を図る。また、女性研究者（大学院生を含む）の研究活動を支援するための支援策に係る企画立案等を行う。

保健管理センター

Health Administration Center

本学の保健管理の充実を図るための専門的業務を行うとともに、学生の健康保持増進を図ることを目的とする。



研究・産学連携推進機構

Research and Industry-University Alliance Organization

本学における研究戦略の策定及び研究活動等への支援並びに知的財産の創出支援、保護及び活用を通じた産学連携の推進に資する。

学長
President

研究・産学連携推進機構

Research and Industry-University Alliance Organization

理事（研究・国際展開担当）
Executive Director
(Research and International
Cooperation)

研究推進協議会
Research Promotion Meeting

研究戦略室
Office for Strategies of Research and
Development

研究支援室
Office for Support of Research and
Development

研究安全管理室（運営委員会）
Office for Research Safety and
Management

事務部
Administration Office,
Research and Industry-University Alliance
Organization

医歯学研究支援センター
Research Center for Medical and
Dental Sciences

実験動物センター
Center for Experimental Animal

生命倫理研究センター
Life Science and
Bioethics Research Center

疾患バイオリソースセンター
Bioresource Research Center

再生医療研究センター
Center for Stem Cell and
Regenerative Medicine

脳統合機能研究センター
Center for Brain Integration Research

産学連携研究センター
Research Center for Industry Alliances

動物実験委員会
Institutional Animal Care and
Use Committee

遺伝子組換え生物等
実験安全委員会
Genetically Modified
Organisms Safety Committee

病原微生物等
安全管理委員会
Institutional Committee
for Safe Management of
Pathogenic Microorganisms

特定病原体等安全
管理委員会
Institutional Committee
for Safe Management of
Specific Pathogens

医学部附属病院／歯学部附属病院

Medical Hospital

Dental Hospital

理念

大学の基本理念を踏まえ、医学部附属病院および歯学部附属病院は、全人的医療人育成の実践的培地であると同時に一流の医歯学研究者、臨床医、臨床歯科医およびコ・メディカル職員が活躍する場と考え、それぞれの使命と責務の達成に取り組んでいる。

附属病院の最終目標は医歯学領域における現在、未来への社会貢献である。

ここでいう臨床医歯学の社会貢献とは、

1. 病者に最善の医療を提供して可能な限り発病以前の充実した社会生活ができるようにする
2. 予防医学や臨床的研究成果の活用により疾病の発生を防止する
3. 臨床治療成果を医療へ迅速に展開し、疾患治癒率の向上をはかる
4. 社会的要請に応える実践的医療人の育成
5. 臨床研修施設や大学附属病院において臨床指導を実践する医療人の育成
6. 将来の医療を考え次世代の医療の実践や人材養成を可能とする教育・研究者の育成

などが上げられる。これらを実現するために、

1. 学部学生への充実した臨床教育および卒後臨床研修への厚い指導層と症例数など拡充整備された医療環境の提供

2. 受診者への良質で安全な医療の提供
3. 首都、首都圏、関東甲信越圏などの地域中枢病院との人的・機能的連携ならびに国際的な医療貢献とそのための支援体制の構築
4. 広域な連携病院との臨床治験を含めた臨床研究の実践と広域医療レベル向上策の実施
5. 連合大学との連携による横断的研究体制と学内の基礎医学分野との連携による縦断的研究体制を組み合わせたマトリックス構想による先進医療の開発とその実践
6. 国民への安心・安全な医療提供を目指した病院の安全管理および経営の実学的構築

以上6項目の基本使命を掲げ、各附属病院が今後取り組んでいくべき具体的計画を作成した。

医学部附属病院では、国内地域医療上の課題への対応と解決策の提示を行うとともに、臨床研究や最先端医療面では国際的観点から、絶えず世界的貢献を視野に難治疾患や難手術などに新たな治療法の確立を目指す。また、歯学部附属病院では、今後もますます優れた医療人の育成に努め、患者一人ひとりにあった安全で質の高い歯科医療を実践し、口腔の健康増進を通して社会に貢献していくことを目指す。附属病院の安定した運営は、大学経営にとっても非常に重要であることを踏まえ、継続的な努力を行い、学部学生や大学院生の教育並びに先進的な研究の推進に資する。



医学部附属病院



歯学部附属病院



附属病院

University Hospitals

医学部附属病院

Medical Hospital

病床数：763 Beds

診療科

Hospital Departments

内科系診療部門

Department of Internal Medicine

血液内科
Hematology
膠原病・リウマチ内科
Rheumatology
糖尿病・内分泌・代謝内科
Diabetes, Endocrinology and Metabolism
腎臓内科
Nephrology
老年病内科
Geriatrics

消化器内科
Gastroenterology and Hepatology
循環器内科
Cardiovascular Medicine
呼吸器内科
Pulmonary Medicine
総合がん・緩和ケア科
Comprehensive Oncology and Palliative Care
遺伝子診療科
Medical Genetics

外科系診療部門

Department of Surgery

食道外科
Esophageal Surgery
胃外科
Gastric Surgery
大腸・肛門外科
Colorectal Surgery
肝胆膵外科
Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
乳腺外科
Breast Surgery
血管外科
Vascular Surgery

心臓血管外科
Cardiovascular Surgery
呼吸器外科
Thoracic Surgery
泌尿器科
Urology
頭頸部外科
Head and Neck Surgery
救急科
Acute Medicine

感覚・皮膚・運動機能診療部門

Department of Sensory, Orthopedic, and Dermatologic Medicine

眼科
Ophthalmology
耳鼻咽喉科
Otorhinolaryngology
皮膚科
Dermatology

形成・美容外科
Plastic and Reconstructive Surgery
整形外科
Orthopaedic Surgery

小児・周産・女性診療部門

Department of Pediatrics, Perinatal, and Women's Medicine

小児科
Pediatrics

周産・女性診療科
Perinatal and Women's Medicine

脳・神経・精神診療部門

Department of Neurology, Neurosurgery, Psychiatry, and Anesthesiology

脳神経外科
Neurosurgery
神経内科
Neurology
血管内治療科
Endovascular Surgery

精神科
Psychiatry
心身医療科
Psychosomatic and Palliative Medicine
麻酔・蘇生・ペインクリニック科
Anesthesiology

放射線診療部門

Department of Radiology

放射線治療科
Radiation Oncology

放射線診断科
Diagnostic Radiology

救命救急センター

Trauma and Acute Critical Care Medical Center

保険医療管理部

Department of Insured Medical Care Management

安全管理対策室

Patient Safety Section

感染制御部

Division of Infection Control and Prevention

中央診療施設等

Central Clinical Facilities

薬剤部
Pharmacy
検査部
Clinical Laboratory
手術部
Surgical Center
放射線部
Radiology Center
輸血部
Transfusion Medicine
リハビリテーション部
Rehabilitation Center

集中治療部
Intensive Care Unit
材料部
Materials Management

分娩部
Fetal and Maternal Medicine Division
病理部
Pathology

光学医療診療部
Endoscopy

医療情報部
Medical Informatics

血液浄化療法部
Hemopurification

総合診療部
General Medicine

医療連携支援センター
Medical Welfare and Liaison Services Center

臨床試験管理センター
Clinical Research Center

総合教育研修センター
Professional Development Center

高気圧治療部
Hyperbaric Medical Center

MEセンター
Medical Engineering Center

細胞治療センター
Center for Cell Therapy

低侵襲医学研究センター
Center for Minimally Invasive Surgery

不整脈センター
Heart Rhythm Center

快眠センター
Clinical Center for Pleasant Sleep

スポーツ医学診療センター
Sports Medicine Center

難病治療部
Intractable Disease Treatment

膠原病・リウマチ
先端治療センター
Advanced Clinical Center for Rheumatic Diseases

潰瘍性大腸炎・クローン病
先端治療センター
Advanced Clinical Center for Inflammatory Bowel Diseases

腎・膀胱・前立腺がん
先端治療センター
Advanced Clinical Center for Urologic Cancers

神経難病先端治療センター
Advanced Clinical Center for Rare Neurological Diseases

頭頸部・頭蓋底腫瘍
先端治療センター
Advanced Clinical Center for Head, Neck and Skull base Tumors

腫瘍センター
Cancer Center

病歴管理部
Health Information Management

臨床栄養部
Nutrition Services

附属病院

University Hospitals

歯学部附属病院

Dental Hospital

病床数：60 Beds 治療台：317 Chair Units

診療科

Hospital Departments

育成系診療科

Clinics for Dentofacial Growth and Development

矯正歯科外来
Orthodontics

小児歯科外来
Pediatric Dentistry

維持系診療科

Clinics for Conservation of Oral and Maxillofacial Function

むし歯外来
Operative Dentistry and Endodontics

歯科心身医療外来
Psychosomatic Dentistry Clinic

歯周病外来
Periodontics

顎関節治療部
Temporomandibular Joint Clinic

ペインクリニック
Orofacial Pain Clinic

回復系診療科

Clinics for Oral and Maxillofacial Rehabilitation

口腔外科外来
Oral Surgery

顎義歯外来
Maxillofacial Prosthetics

顎顔面外科外来
Maxillofacial Surgery

スポーツ歯科外来
Sports Dentistry

義歯外来
Prosthodontics

言語治療外来
Speech Clinic

快眠歯科
(いびき無呼吸)外来
Dental Clinic for Sleep Disorders (Apnea and Snoring)

インプラント外来
Dental Implant Clinic

総合診療科

Clinics for General Dentistry

歯科総合診療部
Oral Diagnosis and General Dentistry

スペシャルケア外来
Special Care Clinic

(専)摂食
リハビリテーション外来
Dysphagia Rehabilitation

第1総合診療室
General Dentistry I

息さわやか外来
Fresh Breath Clinic

第2総合診療室
General Dentistry II

クリーンルーム歯科外来
Cleanroom

第3総合診療室
General Dentistry III

口腔ケア外来
Oral Health Care

歯科麻酔外来
Ambulatory Anesthesia Service

歯科アレルギー外来
Dental Allergy

歯科放射線外来
Oral and Maxillofacial Radiology Clinic

中央診療施設等

Central Clinical Facilities

検査部
Clinical Laboratory

歯科医療情報センター
Center for Dental Information

歯科技工部
Dental Laboratory

歯科器材・
薬品開発センター
Center for Development of
Devices and Drugs in Dentistry

医療安全管理室
Section of Clinical Safety
Management

中央手術室
Division of Surgical Operation

感染対策室
Section of Infection Control

歯科病棟
Dental Ward

診療情報管理室
Section of
Clinical Information Management

中央器材室
Section of Central Supplies

歯科臨床研修センター
Center for
Advanced Dental Clinical Education

地域歯科医療
連携センター
Center for Clinical Cooperation

薬剤部

Department of Pharmacy

看護部

Department of Nursing

歯科衛生保健部

Department of Dental Hygiene

全国共同利用施設

Nationwide Joint Institutes

医歯学教育システム 研究センター

Center for Education Research in Medicine and Dentistry

医学・歯学教育のモデル・コア・カリキュラム及び医学・歯学教育における学習知識と技能・態度に関する到達度評価法を調査研究し、わが国の医師・歯科医師の養成に貢献する。さらに、国際基準に対応した医学・歯学教育の分野別認証制度の確立に向けた研究を行っている。



左:スキルスラボ I シミュレータを使用した医療手技トレーニング(鏡視下手術)
右:スキルスラボ II シミュレータを使用した歯科医療手技トレーニング

学内共同教育研究施設

Joint Institutes for Education and Research

医歯学研究支援センター

Research Center for Medical and Dental Sciences

疾患遺伝子部門

Human Gene Sciences Research Division

基礎・臨床疾患遺伝子分野に関する教育及び研究。

機器分析部門

Instrumental Analysis Research Division

機器分析技術の開発、研究、教育及び分析機器の利用提供と共同利用の推進。

アイソトープ部門

General Isotope Research Division

放射線・ラジオアイソトープ関連分野に関する教育及び研究。

若手研究者インキュベーション部門

Advanced Young Researchers Incubation Division

若手研究者による独立した研究の推進。

実験動物センター

Center for Experimental Animal

動物実験及び動物の飼育管理、並びに疾患モデル動物の開発とその研究。

国際交流センター

International Exchange Center

国際交流に関する統括的な業務の実施及び国際交流の推進。

生命倫理研究センター

Life Science and Bioethics Research Center

本学における臨床研究計画の立案や研究倫理審査を支援し、先端研究の活性化に貢献するとともに、実践的医療育成のための生命倫理学教育体系の効率化をはかる。

医歯学融合教育支援センター

Center for Interprofessional Education

本学の教育資源を有効に活用し、高齢化社会に対応する包括的医療教育および専門職連携教育の推進及び教育の質の維持・向上を図るため、医歯学融合型教育を新たに構築し、高度かつ効率的な教育体制を整備する。

疾患バイオリソースセンター

Bioresource Research Center

本学における個別化医療の発展に寄与するための教育及び研究を行うとともに、産学官医療イノベーション研究を推進する。

その他の施設等

Other Institutes

再生医療研究センター

Center for Stem Cell and Regenerative Medicine

本学における再生医療の開発研究と実用化研究を促進するとともに、再生医療の発展に寄与するための人材を育成する。

脳統合機能研究センター

Center for Brain Integration Research

脳・神経系の統合機能の解明と脳・神経疾患の克服を目指し、分子レベル、細胞・神経回路レベル、高次脳機能レベル及び疾患レベルの研究を統合的に行うとともに、これらの研究を担い医療の発展に寄与する若手研究者の人材育成を行う。

スポーツ医歯学センター

Center for Sports Medicine and Sports Dentistry

医学部附属病院及び歯学部附属病院の緊密な連携及び協力関係に基づき、スポーツ傷害及び疾病に対する集学的かつ先進的な検査、診断又は治療を両附属病院で実施するとともに、両附属病院で得られた臨床的知見等を基にスポーツ医歯学の先進医療技術の開発及びその普及等を行うことにより、トップアスリートの競技力向上並びにスポーツ医歯学の診療及び研究の発展に寄与することを目的とする。

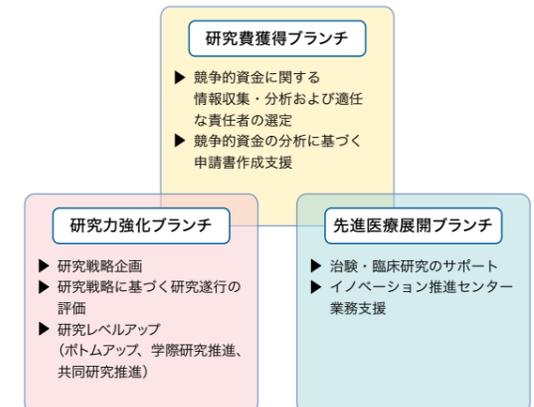


URA室 (リサーチ・アドミニストレーター室)

TMDU-URA Office (Research Administration Division)

本学では、研究大学強化促進事業を遂行する上で、東京医科歯科大学リサーチ・ユニバーシティ (RU) 推進機構を設置し、機構長を学長が務め、その下に各担当理事、URA室長 (URA担当副学長)、事務職員がその構成員となり、本学の先端的、独創的研究をこれまで以上に推進していく。2013年にRU推進機構内に研究費獲得ブランチ、研究力強化ブランチ、先進医療展開ブランチで構成するURA室を設置し、研究担当理事とともに、医療イノベーション創出、優秀な若手人材育成制度の推進、教育研究活動のグローバル化等を目的とした戦略策定と実行の支援等を通して、本学が世界のトップレベルの研究拠点となるように研究力強化に貢献していく。

URA室の活動概要



教育関係プログラム

Educational Program

博士課程教育リーディングプログラム

Program for Leading Graduate Schools

災害看護グローバルリーダー養成プログラム

高知県立大学、兵庫県立大学、日本赤十字看護大学、千葉大学と共同実施

本学事業推進
責任者 大学院保健衛生学研究所
井上 智子 教授

大学間連携共同教育推進事業

Program for Promoting Inter-University Collaborative Education

東京コンソーシアムを基盤とした大学院 疾患予防科学コース設立

お茶の水女子大学、学習院大学、北里大学と連携

事業推進責任者 大学院医歯学総合研究科
副研究科長
影近 弘之 教授

研究者育成のための行動規範教育の標準化と 教育システムの全国展開

信州大学、福島県立医科大学、北里大学、上智大学、沖縄科学技術大学院大学と連携

本学事業推進
責任者 大学院医歯学総合研究科
副研究科長
江石 義信 教授

経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援（グローバル人材育成推進事業）

Project for Promotion of Global Human Resource Development

東京医科歯科大学 グローバル人材育成推進事業

事業実施責任者 理事・副学長
田中 雄二郎

大学の世界展開力強化事業

Re-Inventing Japan Project

東南アジア医療・歯科医療ネットワークの構築を目指した 大学間交流プログラム

事業推進責任者 理事・副学長
田上 順次

未来医療研究人材養成拠点形成事業

New Paradigms - Establishing Centers for Fostering Medical Researchers of the Future

- テーマ(A) メディカル・イノベーション推進人材の養成

IQ・EQ両者強化によるイノベーター育成

事業推進責任者 大学院医歯学総合研究科
副研究科長
江石 義信 教授

がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン

Promotion Plan for the Platform of Human Resource Development for Cancer

次世代がん治療推進専門家養成プラン

秋田大学、東京医科大学、東京工業大学、東京薬科大学、弘前大学と連携

事業推進責任者 大学院医歯学総合研究科
副研究科長
江石 義信 教授

基礎・臨床を両輪とした医学教育改革によるグローバルな医師養成

Fostering Global Physicians - Reform of Medical Education by Balancing Basic Research and Clinical Practice

- テーマ(A) 医学・医療の高度化の基盤を担う基礎研究医の養成

シームレスな次世代研究者養成プログラム

事業推進責任者 大学院医歯学総合研究科
副研究科長
江石 義信 教授

- テーマ(C) 医学・歯学教育認証制度等の実施

国際基準に対応した医学教育認証制度の確立

千葉大学、東京大学、新潟大学、東京慈恵会医科大学、東京女子医科大学と連携

事業推進責任者 歯学教育システム研究センター長
奈良 信雄 教授

- テーマ(C) 医学・歯学教育認証制度等の実施

歯学教育認証制度等の実施に関する調査研究

新潟大学、九州歯科大学、東京歯科大学、大阪歯科大学と連携

事業推進責任者 歯学教育システム研究センター
荒木 孝二 教授

研究関係プログラム

Research Program

研究大学強化促進事業

Program for Promoting the Improvement of Research Universities

東京医科歯科大学 研究大学強化促進事業

実施責任者 理事・副学長
森田 育男

感染症研究国際ネットワーク推進プログラム

Japan Initiative for Global Research Network on Infectious Diseases (J-GRID)

西アフリカ地域の研究拠点を核とした 感染症研究の 戦略的展開

事業推進責任者 大学院医歯学総合研究科
太田 伸生 教授

地球規模課題対応国際科学技術協力事業

Science and Technology Research Partnership for Sustainable Development (SATREPS)

ガーナ由来薬用植物抽出物による抗ウイルス 及び抗寄生虫活性候補物質の研究プロジェクト

事業推進責任者 大学院医歯学総合研究科
山岡 昇司 教授

再生医療実現拠点ネットワークプログラム

Research Center Network for Realization of Regenerative Medicine

- 疾患・組織別実用化研究拠点（拠点B）

培養腸上皮幹細胞を用いた炎症性腸疾患に対する 粘膜再生治療の開発拠点

拠点長 大学院医歯学総合研究科
渡辺 守 教授

- 技術開発個別課題

iPS細胞・体性幹細胞由来再生医療製剤の 新規品質評価技術法の開発

代表研究者 大学院医歯学総合研究科
森尾 友宏 教授

- 再生医療の実現化ハイウェイ（[課題B]中長期で臨床研究への到達を目指す再生医療研究）

滑膜幹細胞による膝半月板再生

代表研究者 再生医療研究センター長
関矢 一郎 教授

脳科学研究戦略推進プログラム

Strategic Research Program for Brain Sciences

- 心身の健康を維持する脳の分子基盤と環境因子研究開発拠点事業（課題E）

生涯に亘って心身の健康を支える脳の分子基盤、 環境要因、その失調の解明

拠点長	研究者	難治疾患研究所	研究者	難治疾患研究所
水澤 英洋 特任教授		田中 光一 教授		岡澤 均 教授

日中韓フォーサイト事業

A3 Foresight Program

胃がん発症における エピジェネティック変化の関与

研究代表者	大学院医歯学総合研究科	中国側研究代表者	北京大学腫瘍学院	韓国側研究代表者	ソウル国立大学医学部
	秋山 好光 講師		Deng Dajun 教授		Kim Woo Ho 教授

研究拠点形成事業

Core-to-Core Program

- A. 先端拠点形成型

難治疾患に対する分子標的薬創製のための国際共同研究拠点の構築

拠点機関	東京医科歯科大学 研究・産学連携推進機構
拠点機関 コーディネーター	生体材料工学研究所 影近 弘之 教授

戦略的創造研究推進事業チーム型研究（クレスト）

JST Strategic Basic Research Programs (CREST)

研究課題名	代表研究者
新たなアレルギー発症機構の解明とその制御	大学院医歯学総合研究科 烏山 一 教授
RNA階層における炎症の時間軸制御機構の解明	大学院医歯学総合研究科 浅原 弘嗣 教授
キメラ2本鎖核酸の臨床応用のための分子技術の開発	大学院医歯学総合研究科 横田 隆徳 教授
シナプスグリア-D-セリン系の分子機構解明と統合失調症における病態解析および修復法創出	大学院医歯学総合研究科 西川 徹 教授
ブルキンエ細胞変性の分子病態に基づく診断・治療の開発	水澤 英洋 特任教授
転写障害・DNA損傷修復障害を標的とした治療開発	難治疾患研究所 岡澤 均 教授
シナプスグリア機能連携の分子機構とD-セリンおよびグルタミン酸シグナルの役割の解明	難治疾患研究所 田中 光一 教授
エピゲノム創薬を指向した低分子化合物の合成	生体材料工学研究所 細谷 孝充 教授
関節リウマチほか 膠原病における線維芽細胞活性化機序に関する研究	大学院医歯学総合研究科 上阪 等 教授
骨を基軸とする代謝ネットワークの解明	大学院医歯学総合研究科 竹田 秀 教授
細胞動態の多様性・不均一性に基づく組織構築原理の解明	生体材料工学研究所 安田 賢二 教授
次世代シーケンサーおよびエクソンアレイを用いた網羅的転写産物解析手法についての研究	難治疾患研究所 田中 博 教授

その他のプログラム

Other Programs

医療国際展開加速化促進事業

Accelerating Project for Overseas Development of Japanese Medical Technologies and Services

日本式大腸がん検診システム普及プロジェクト

総括事業代表者	大学院医歯学総合研究科 副研究科長 江石 義信 教授
---------	----------------------------------

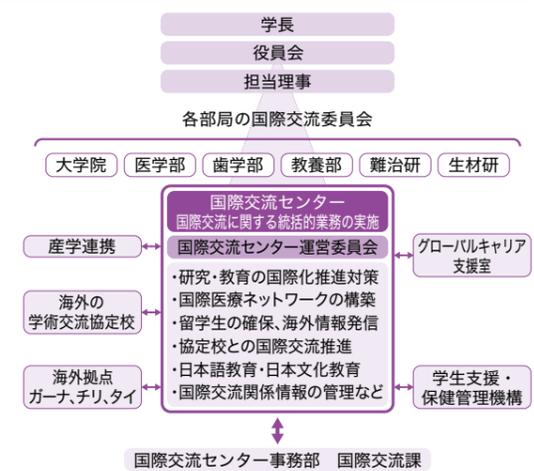
国際交流

International Exchange

国際交流センター

International Exchange Center

国際交流センターは、2009年4月1日、これまでの「留学生センター」を改組し、新たにスタートしました。これまでも、本学と海外の教育研究機関との間で多くの学術・学生交流協定が締結されてきましたが、それらは各部局単位で実施されていたこともあり、全学的な情報把握が十分でない点もあったため、「国際交流センター」が本学の国際交流と帰国留学生に関する情報を一括して管理することを始めました。本学が目指す研究・教育を推進するためには、世界中から優秀な人材を積極的に獲得することも必要であり、その取組の一つとして2009年より国際サマープログラムを開催しています。こうした取組の成果もあって、参加者の中から本学大学院博士課程に入学する者も増えてきました。2012年には、グローバルキャリア支援室を設置するなど、本学の国際化推進に関わる事業を中心となって実施・支援してまいります。



ガーナ・野口記念医学研究所共同研究センター

Ghana-Tokyo Medical and Dental University Research Collaboration Program

日本と西アフリカの医学交流拠点として一層の発展をめざす

ガーナは野口英世が黄熱病研究の途上で客死した地であり、野口が遺した思いとガーナの人々の野口に寄せる敬愛とにより、日本の対アフリカ医療支援の象徴的な施設として野口記念医学研究所（野口研）が設立されて30有余年になります。本学がその意思を引きついで野口記念医学研究所共同研究センターを発足させてから7年目を迎えて、日本と西アフリカの医学交流活性化に期待がさらに高まっています。

ガーナ共同研究拠点ではアフリカの問題としてHIV/AIDSのモニタリングや分子進化、NTD（顧みられない感染症）としてのアフリカ睡眠病、マラリア対策への応用を目指した遺伝子改変ハマダラカ研究などを井戸栄治、鈴木高史両特任教授を派遣して進めてきました。2012年度からはラッサ熱、黄熱病やデング熱、およびその媒介蚊も研究テーマに加えました。野口英世が斃れた黄熱病の問題に再び私たちが取り組むことには大きな感慨がありますし、日本の熱

帯感染症研究の発展にも寄与したいと思っています。

本拠点には日本の医学研究をガーナ側に、またガーナの医学情報を日本側に紹介する責務があります。2013年から西アフリカの感染症流行には大きな事件がありました。数十年報告がなかったヒトのアフリカトリパノソーマ病の再興や近隣諸国でのエボラ出血熱の流行です。特に後者は死亡率が80%にもなる危険な病気で、このセンターでもその情報収集に努めています。本学医学部学生がプロジェクトセメスター期間に野口研に滞在してアフリカの医療問題を体験するプログラムも定着しましたが、感染症の問題をon-siteで経験することを通じて、感染症研究の使命と歓びを感じ得る機会にしたいと思っています。

平成26年度から新たにガーナから国費大学院生の積極的招聘のプログラムも始まりました。この共同研究拠点が日本とガーナの双方向性交流のゲートとなり、研究と人材育成が推進されるように努力を継続していきたいと思っています。



Asian-African Research Forum 2014 (仙台市) における野口研からの参加者



平成25年度野口研事業に関するTMDU-野口研合同会議

チリ共和国における東京医科歯科大学 ラテンアメリカ共同研究拠点の活動

Latin American Collaborative Research Center (LACRC) Tokyo Medical and Dental University, Santiago, Chile

大腸癌の早期発見・治療をめざす中南米諸国の国家プロジェクトを支援

大腸癌死亡率の急激な増加に悩むチリ共和国の要請を受けて、2009年7月チリ保健省並びにチリ大学先端研修病院であるラス・コンデス病院 (CLC) と三者による協定を締結しました。さらに、中南米地域において広く教育・研究・国際貢献を展開する目的で2010年4月チリ・サンティアゴに研究拠点 (LACRC) を開設し、現在本学教員3名 (消化器内視鏡医、病理医、分子生物学研究者) が拠点活動を行っています。LACRCではプロジェクト推進に向けて、環境整備や大腸癌診断・治療の標準化、大腸内視鏡医の育成に取り組んでいます。2013年までに、サンティアゴ・パルパライソ・プンタアレナスの3都市で計7,500人に対して大腸癌スクリーニングが実施され、60人余りに癌が見つかるという良好な結果が得られています。さらに2014年にはラ・セレナ (コキンボ)、オソルノ、アントファガスタの3都市で新たにスクリーニングが開始予定となっています。

国立サン・ボルハ病院にある日智消化器病研究所では、チリ保健省の支援で内視鏡研修施設が開設され、本学とCLC教員の指導のもと若手内視鏡医の育成が行われています。

2012年からは、チリ国内にとどまらず、エクアドルでも同国保健省と本学との協定の下、首都キトにあるパプロ・アルトゥーロ・スアレス国立病院において同様のプロジェクトが始まっており、LACRCから本学教員がキトを訪問し実地指導にあたっています。また、今後、パラグアイ、ブラジルにおいても同様のプロジェクトが検討されており、本学はこれら国家プロジェクトを支援していく予定です。

これら一連のプロジェクトは、本学の教育の場としても生かされています。2010年からはプロジェクト Semester 期間の医学部4年次の学生を5ヶ月間にわたってチリの研究機関へ派遣することも開始され、これまでに22人の学生がチリ大学やCLCで研究体験をしています。



左: CLCの病院長らが本学を訪問
中: 国立サン・ボルハ病院内で大腸内視鏡指導にあたる本学教員
右: エクアドル・キトにて病理分野の技術指導にあたる本学教員

チュラロンコン大学 — 東京医科歯科大学研究教育協力センター —

CU-TMDU Research and Education Collaboration Center

チュラロンコン大学と東京医科歯科大学との学生交流プログラム

2013年度には、チュラロンコン大学から医学部学生2名、歯学部学生10名、大学院生3名、計15名が本学で医歯学研修プログラムに参加しました。本学からは、医学部学生3名、歯学部学生22名、大学院生14名、計39名がチュラロンコン大学において医学研究プログラムや歯科研修プログラムに参加しました。また、タイのラヨーン地区で開催された合宿形式のグローバルトリートには、チュラロンコン大学および本学から教員、学生計48名が参加して、学術交流と文化交流を行って相互理解と友情を深めることができました。

学生はタイ及び日本の指導者のもとで、基礎研究、グループディスカッションおよび発表、英語による講義や実習への参加、大学病院や開業医の見学、地域保健活動への参加などを行いました。グローバルトリートの文化交流プログラムでは、本学の学生は日本の茶道のお手前を披露し、また、浴衣を着て盆踊りを踊りました。一方、タイの学生は伝統的なタイ舞踊を紹介してくれました。このように若

い学生たちの交流を継続していくことで、東南アジアにおける医歯学ネットワークが構築できると期待しています。

2014年5月31日には、バンコク病院との共催で海外公開講座を行いました。

小児歯科特別講演や歯科個別相談会、セミナーなどが行われ、盛況のうちに幕を閉じました。



左上: タイ歯科研修プログラムに参加したTMDU学生
右下: 「海外公開講座」においてセミナーを行う本学教員



Partners HealthCare Internationalとの医学教育提携

Alliance for Medical Education between Tokyo Medical and Dental University and Partners HealthCare International, LLC.

世界トップレベルの医療専門職業人および医学・歯学研究者を育成

本学では、平成14年度にHarvard Medical International (現 Partners HealthCare International) との医学教育提携契約を締結しました。この提携は、世界トップレベルの医師、歯科医師をはじめとした医療専門職業人、そして世界をリードする医学・歯学研究者を養成することを目的としたものです。この提携のもとに、主に下の3つの取組を進めてきました。

1. 医学部医学科の正規カリキュラムとして「ハーバード大学の学生と共に学ぶ臨床実習 (第6学年次2~3ヶ月)」を選択コースとして設置し、過去11年間で84名の学生が参加しました。
2. 最先端の教育理論とそれに基づく医療人/生命科学研究者養成カリキュラムを現場で学び、我が国/本学に最適なカリキュラム開発を行うことを目的とし、平成14~25年度の12年間で延べ143名 (医学部112名、歯学部28名、教養部3名) の教員をボストンに派遣し、ハーバード大学医学部および歯学部における調査・研修 (5~10日間) を行ってきました。

3. ハーバード大学教員を本学へ招聘し、教育能力開発を目的とした教員研修を平成12年より合計27回実施しました。

本提携の高い評価により、平成16~19年度文部科学省現代GPに「国際的医療人育成のための先駆的教育体系」が採択、平成20~21年度には特別教育研究経費 (文部科学省政策課題対応経費) として「国際性豊かな医療人・世界的競争に打ち勝つことのできる研究者の養成」が措置されました。これら取組を通して本学の教育カリキュラムの充実および世界標準化が図られ、特にハーバード大学での臨床実習に参加した学生の提言にもとづき派遣教員が中心になって改革した医学臨床実習は、現在日本における臨床実



習のなかで最も充実したカリキュラムの一つであるとの評価を受けており、見学希望が多く寄せられています。

インペリアルカレッジとの交換留学プログラム

Student exchange program between Faculty of Medicine, Tokyo Medical and Dental University and Faculty of Medicine, Imperial College of Science Technology and Medicine

世界トップレベルの医師・医学研究者を育成するために

Imperial College Londonは世界大学ランキングで常にトップ10に入る名門総合大学です。本学は、平成16年度にImperial College Londonとの交換留学プログラムを開始し、毎年双方から4~5名の医学科学生が3~5ヶ月に渡る研究実習活動を行ってきました。研究実習では双方の教員/研究者からきめ細やかなサポートを受け、学生と切磋琢磨します。参加者からの評価も高く、双方の大学において大変人気なプログラムとなっています。

【双方における交換留学プログラム】

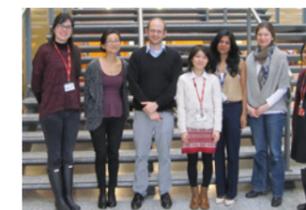
1. 本学からImperial College Londonへの留学

医学科第4学年の自由選択学習 (5ヶ月間) の選択プログラムとして用意され、これまで10年で延べ42名が留学しました。Imperial College Londonより提示された研究課題の中から選択し、指導教員のもと研究に従事します。科学的探求における考え方、情報収集能力、論理的/科学的思考、筋道だった議論/論述能力などの

養成、様々な文化/価値観を背景にもつ教員/研究者、そして将来の世界のリーダーを目指して学ぶ学生らとの交流とネットワーク構築など、貴重な経験が得られます。

2. Imperial College Londonから本学への留学

カリキュラムに設けられている3ヶ月の研究期間の選択プログラムとして用意され、これまで10年で延べ41名を受け入れました。本学医歯学総合研究科の各分野から提示される研究課題の中から選択し、研究に従事します。Imperial College Londonの学生にとっても、科学的探求における考え方とアプローチを学ぶだ



けでなく、様々な日本文化に触れる充実した3ヶ月であるとして、非常に人気で競争率の高いプログラムです。

国際サマープログラム

International Summer Program, ISP

本学を広く世界にアピールするとともに、アジアの優秀な外国人留学生を確保する場として

本学を広く世界にアピールするとともに、優秀な若い人材を惹きつけることを目的として、平成21年度から「国際サマープログラム」(International Summer Program, ISP)を実施しています。海外からの招聘講師と本学でその年のテーマに関連する研究を牽引する研究者からなる講師陣による講義や国際シンポジウム、招聘者と本学大学院生によるポスター発表などを行ってきました。

第5回となるISP2013は「生体材料とその応用」をテーマとして、平成25年8月26日～29日に開催しました。高久田和夫教授を座長としたISP2013ワーキンググループの各委員ならびに学内外の講師の先生方のご協力のもとに、無事に実施することができました。

第5回の参加応募者は、アジア17カ国・地域から75名に上り、選考の結果16カ国・地域、25名を招聘し実施しました。

第5回までの招聘参加者の中には、すでに本学の大学院博士課程に入学した方もいます。第3回以降は優秀な留学生獲得のために、将来の指導教員との面談を含めた研究室訪問の時間を豊富に取るなどの改善を加えました。夏季期間中にも関わらず学内の先生方には熱心に訪問学生に対応していただきました。また、希望する招聘学生を対象に大学院特別選抜入試を実施し、3名が合格しました。

ISP2009	応募者：15カ国・地域 76名 招聘者：11カ国・地域 35名
ISP2010	応募者：16カ国・地域 96名 招聘者：14カ国・地域 26名
ISP2011	応募者：16カ国・地域 69名 招聘者：14カ国・地域 23名
ISP2012	応募者：16カ国・地域 68名 招聘者：10カ国・地域 24名

第6回となるISP2014は、「メタボエイジング」をテーマに平成26年8月25日～28日に開催し、大学院医歯学総合研究科分子内分泌代謝学分野の小川佳宏教授を座長とし、さらに招聘参加者と本学教員・学生とのより密度の高い相互交流が可能となるプログラムを目指します。また、8月29日には大学院博士課程ISP特別選抜入試を実施する予定です。

ISP2013国別招聘者数

国・地域	応募者			招聘者		
	男	女	総計	男	女	総計
ベトナム	5	3	8	1	1	2
中国	9	18	27	1	4	5
バングラデシュ	1	4	5		1	1
タイ	3	2	5		1	1
ネパール		1	1		1	1
マレーシア		1	1		1	1
パキスタン	1		1	1		1
インド	4	1	5	2		2
モンゴル		2	2			
韓国	2		2	2		2
カンボジア		1	1		1	1
ミャンマー	3	5	8	1	1	2
インドネシア	1	4	5		2	2
台湾	1		1	1		1
ラオス	1		1	1		1
ブータン		1	1		1	1
シンガポール	1		1	1		1
合計	32	43	75	11	14	25



交流会での集合写真 (M&Dタワー26階ファカルティラウンジ、平成25年8月28日)

海外研修奨励制度

Undergraduate Overseas Studying Awards

豊かな感性と国際性を持つ人材の育成に役立てるために、心身共に健全にして学業優秀と認められるとともに、海外研修に意欲を有する学部学生を対象として、海外研修の機

会を提供する制度です。この制度は平成14年から始まり、これまで78名(平成25年度は12名)の学生がこの制度にて海外へ留学しています。

平成25年度 東京医科歯科大学 海外研修奨励制度 実績

所属	派遣先	人数
医学部医学科	アメリカ合衆国 ・カリフォルニア大学サンディエゴ校 ・マサチューセッツ総合病院皮膚生物学研究センター	3名
	オーストラリア ・オーストラリア国立大学	
医学部保健衛生学科	フィンランド ・セイナヨキ応用科学大学	4名
歯学部歯学科	6学年 イギリス スイス ・キングスカレッジロンドン他(個人歯科医院)	3名
	4学年 アメリカ合衆国 ・ハーバード歯科医学校	
	チェコ ・マザリク大学	
歯学部口腔保健学科	3学年 オーストラリア ・シドニー大学、メルボルン大学	2名
	スウェーデン ・ヨーテボリ大学	

大学院学生研究奨励賞

2013 Postgraduate Overseas Studying Awards

所属研究分野において優れた研究活動を行い、評価の高い成果を挙げ、将来研究者としての活躍が期待できる大学院生を対象として、世界をリードする研究者、研究心旺盛な高度専門医療人の育成に役立てることを目的として、その業績を顕彰するために平成23年に設けられました。奨励賞の被授与者には、海外研修の機会を提供しています。

平成25年度 東京医科歯科大学 大学院学生研究奨励賞 実績

所属	派遣先
大学院 医歯学総合 研究科	イギリス ・ Imperial College London
	オーストラリア ・ Australian National University
大学院 保健衛生学 研究科	アメリカ合衆国 ・ West Virginia University ・ University of California, San Francisco ・ Medical University of South Carolina
	スウェーデン ・ Umea University
大学院 保健衛生学 研究科	アメリカ合衆国 ・ National Institute of Nursing Research ・ MD Anderson Cancer Center Texas Medical Center

自由選択学習(プロジェクトセメスター)を利用した海外留学

Studying Abroad during Project Semester

主な講義・試験及び基礎実習を終えた医学部医学科4年次後期の5ヶ月間において、興味を持った分野について集中的に学ぶことにより、科学的視点を有する医師としての基盤を養成することを目的としている研究コースであり、このコースでは、本学内の諸講座や他機関のほか、国際交流協定校のインペリアルカレッジ、クリニカ・ラス・コンデス、ガーナ・野口記念医学研究所、チュラロンコン大学における海外研修の機会があります。

平成25年度 プロジェクトセメスター海外留学実績

インペリアルカレッジ (イギリス)	5名
チリ大学/ クリニカ・ラス・コンデス (チリ)	4名
チュラロンコン大学 (タイ)	3名
ガーナ・野口記念医学 研究所(ガーナ)	3名
他、アメリカ合衆国、 オーストラリア、韓国 等	8名

パートナーズ・ヘルスケア・インターナショナルとの医学教育提携

アメリカ合衆国

・パートナーズ・ヘルスケア・インターナショナル

国際交流協定／学部間等協定

大学院医歯学総合研究科（医学系）・大学院保健衛生学研究科・医学部

フィンランド

・セイナヨキ応用科学大学
・タンペレ大学看護学部

アメリカ合衆国

・ワシントン大学看護学部
・コロラド大学デンバー校看護学部

イギリス

・インペリアル・カレッジ医学部
・シェフィールド大学看護・助産学科

タイ

・チュラロンコーン大学医学部・保健医療学部
・マヒドン大学医学部（シリラート病院）
・タイ国立がんセンター

カザフスタン

・S.D.アスフェンディヤロフカザフ国立医科大学

ガーナ

・ガーナ大学野口記念医学研究所

国際交流協定／大学間等協定

タイ

・チュラロンコーン大学

チリ

・クリニカ・ラス・コンデス病院とチリ国保健省

エクアドル

・エクアドル保健省

パラグアイ

・パラグアイ国保健省及びクリニカ・ラス・コンデス

大学院医歯学総合研究科（歯学系）・歯学部

韓国

・ソウル大学校歯科大学
・慶北大学校歯科大学
・全南大学校歯学部

タイ

・チュラロンコーン大学歯学部
・マヒドン大学歯学部
・チェンマイ大学歯学部
・ソクラ王子大学歯学部
・コンケン大学歯学部
・ナレスワン大学歯学部
・シーナカリンウィロット大学歯学部

中国

・吉林大学口腔医学院
・大連医科大学口腔医学院
・北京大学口腔医学院
・首都医科大学歯学部
・同済大学口腔医学院
・内蒙古医学院
・四川大学华西口腔医学院

台湾

・台北医学大学口腔医学院
・国立台湾大学医学部歯学科
・高雄医学大学口腔医学院
・国防医学院歯学部

インドネシア

・インドネシア大学歯学部

シンガポール

・シンガポール大学歯学部

マレーシア

・マラヤ大学歯学部

デンマーク

・コペンハーゲン大学健康科学部歯学科

ミャンマー

・ヤンゴン歯科大学

ベトナム

・ハノイ歯科大学
・ホーチミン医科薬科大学歯学部

モンゴル

・モンゴル健康科学大学歯学部

スリランカ

・ペラデニヤ大学歯学部

カンボジア

・カンボジア健康科学大学歯学部

ラオス

・ラオス国立大学医科学部歯学科

イギリス

・キングスカレッジロンドン歯学部

チェコ

・マサリク大学医学部口腔科学科

アメリカ合衆国

・ペンシルベニア大学歯学部
・ハーバード大学歯学部
・ノースカロライナ大学歯学部
・カリフォルニア大学サンフランシスコ校歯学部

カナダ

・マギル大学歯学部

オーストラリア

・メルボルン大学健康科学部歯学科

台湾

・国立陽明大学
・台北医学大学医学部
・国防医学院医学部
・国立台湾大学医学部

中国

・天津医科大学

デンマーク

・コペンハーゲン大学大学院薬学研究科

チリ

・チリ大学医学部
・オーストラリア大学医学部

韓国

・ソウル大学医学部

オーストラリア

・オーストラリア国立大学ジョン・カーティン医学院
・オーストラリア国立大学医学部

生体材料工学研究所

イギリス

・ストラスクライド大学バイオエンジニアリングユニット
・ロンドン大学クイーンメアリー・アンド・ウエストフィールド校生体医用材料総合研究センター

スウェーデン

・リンシェピン大学医用生体工学科

ポーランド

・ポーランド科学アカデミーバイオサイバネティクス・生体工学研究所ならびにバイオサイバネティクス国際センター

韓国

・慶北大学校生体材料研究所

中国

・北京大学口腔医学院

難治疾患研究所

シンガポール

・国立シンガポール大学腫瘍研究所

韓国

・ソウル国立大学分子生物学遺伝学研究所

タイ

・チュラロンコーン大学歯学部

フランス

・リヨン高等師範学校

大学院生命情報科学教育部・難治疾患研究所

ポーランド

・グダニスク医科大学

ドイツ

・ドイツリウマチ疾患研究センター
・フンボルト大学
・ハイデルベルグ大学生命情報学部
・フライブルグ大学

イギリス

・ダンディー大学

中国

・北京協和医学院
・中国医科大学
・上海センター

ベトナム

・ハノイ医科大学

外国人留学生在籍者数

(平成26年5月1日現在 May 1, 2014)

国名	大学院生				学部学生				大学院研究生				日本語 研修生 国際交流 センター	小計		合計		
	医歯学総合		保健衛生学		生命情報科学		医学部		歯学部		医歯学総合			保健衛生学			国費	私費
	国費	私費	国費	私費	国費	私費	国費	私費	国費	私費	国費	私費						
インド	3	1													3	1	4	
インドネシア	2										1				2	1	3	
韓国		2					1	1							1	3	4	
カンボジア	2														2	0	2	
スリランカ	1														1	0	1	
タイ	16	3					2					1	1	19	4	23		
台湾		7					1							0	8	8		
中国	20	45		1	1	1	2	4		11				21	64	85		
ネパール	2	4												2	4	6		
バングラデシュ	6	2												6	2	8		
フィリピン	2													2	0	2		
ベトナム	6	1												6	1	7		
マレーシア		2												0	2	2		
ミャンマー	3	6								2	5			5	11	16		
モンゴル	3	1												1	4	5		
エジプト		1				1								1	1	2		
アフリカ																		
ガーナ	1													1	0	1		
スーダン	1													1	0	1		
リビア		1												0	1	1		
アフガニスタン	1													1	0	1		
イエメン	3													3	0	3		
中近東																		
イラン		1												0	1	1		
サウジアラビア		5								1				0	6	6		
トルコ	1													1	0	1		
ヨルダン	2													2	0	2		
中南米																		
ハイチ														1	1	0	1	
ブラジル	2	1												1	3	1	4	
ペルー		1												0	1	1		
メキシコ		1												0	1	1		
北米																		
カナダ						1								0	1	1		
ヨーロッパ																		
キルギス	1													1	0	1		
スペイン	1													1	0	1		
セルビア										1				0	1	1		
ベラルーシ	1													1	0	1		
ポーランド		1												0	1	1		
小計	80	86	0	1	1	3	2	4	1	4	2	19	0	1	5	91	118	209
合計	国費		私費		国費		私費		国費		私費		国費					
	81		90		3		8		2		20		5				209	
				171				11				22				5		

職員数

(平成26年5月1日現在 May 1, 2014)

	役員	教員				小計	その他職員				小計	総計
		教授	准教授	講師	助教		一般職	技師等	看護師	小計		
学長	1											1
理事	5 (1)											5 (1)
監事	2 (1)											2 (1)
監査室							3				3	3
事務局							144				144	144
大学院医歯学総合研究科(医系)		42	28	30	67	167						167
大学院医歯学総合研究科(歯系)		29	28	23	83	163						163
大学院保健衛生学研究所		17	8	2	14	41						41
医学部							18	5			23	23
医学部附属病院		1	8	37	111	157	92	224	720	1,036	1,193	1,193
歯学部		5	1	3	3	12	35	3			38	50
歯学部附属病院			4	14	20	38		81	55	136	174	174
教養部		9	10		2	21	6				6	27
生体材料工学研究所		12	9	1	17	39	5				5	44
難治疾患研究所		20	22	2	24	68	9				9	77
図書館情報メディア機構		1		1		2	21				21	23
学生支援・保健管理機構		1	1		2	4	11		1		12	16
職員健康管理室					1	1	3	1			4	5
研究・産学連携推進機構		1				1	13				13	14
医歯学教育システム研究センター		2	1	1		4						4
医歯学研究支援センター		1	3		1	5	2				2	7
実験動物センター		1		1	2	4	1				1	5
国際交流センター		1	3			4	10				10	14
生命倫理研究センター		1		1	2	4						4
医歯学融合教育支援センター			2	1		3						3
疾患バイオリソースセンター		1				1						1
再生医療研究センター		2			3	5						5
脳統合機能研究センター			2			2						2
病院運営企画部							9				9	9
広報部							6				6	6
学長企画室							3				3	3
総計	8 (2)	147	130	116	353	746	391	314	776	1,481	2,235 (2)	2,235 (2)

※()内は非常勤役員を内数で示す

学生数 (大学院)

(平成26年5月1日現在 May 1, 2014)

専攻	入学定員	収容定員	修士課程			博士課程				小計	計									
			第1	第2	小計	第1	第2	第3	第4											
			医歯科学(一般コース)	-	-	0	0	1	0			1	0					1	0	
医歯科学(MMAコース)	-	-	0	0	0	0	0	0					0	0						
医歯理工学(一般コース)	95	190	91	37	103	59	194	96					194	96						
医歯理工学(MMAコース)	15	25	19	8	12	2	31	10					31	10						
口腔機能再構築学系	-	45					0	0	1	1	10	6	45	24	56	31	56	31		
顎顔面頭部機能再建学系	-	26					0	0	1	1	0	0	32	10	33	11	33	11		
生体支持組織学系	-	15					0	0	0	0	1	0	15	5	16	5	16	5		
環境社会医歯学系	-	19					0	0	0	0	7	3	41	16	48	19	48	19		
老化制御学系	-	16					0	0	0	0	1	0	29	15	30	15	30	15		
全人的医療開発学系	-	9					0	0	0	0	1	1	17	11	18	12	18	12		
認知行動医学系	-	17					0	0	0	0	0	0	16	6	16	6	16	6		
生体環境応答学系	-	15					0	0	0	0	2	0	13	8	15	8	15	8		
器官システム制御学系	-	29					0	0	0	0	2	1	51	18	53	19	53	19		
先端医療開発学系	-	23					0	0	0	0	2	1	36	11	38	12	38	12		
医歯学系	189	567					248	102	238	105	215	80			701	287	701	287		
生命理工学系	25	75					17	7	13	3	8	1			38	11	38	11		
小計	324	1,071	110	45	116	61	226	106	265	109	253	110	249	93	295	124	1,062	436	1,288	542

保健衛生学研究所

専攻	入学定員	収容定員	博士課程					小計	計									
			第1	第2	第3	第4	第5											
看護先進科学	13	13	15	12						15	12	15	12					
共同災害看護学	2	2	3	3						3	3	3	3					
専攻	入学定員	収容定員	博士(前期)課程			博士(後期)課程			小計	計								
			第1	第2	小計	第1	第2	第3										
総合保健看護学	前期 17 後期 8	前期 17 後期 24	0	0	19	17	19	17	6	5	15	13	29	25	50	43	69	60
生体検査科学	前期 12 後期 6	前期 24 後期 18	15	14	14	12	29	26	10	6	2	2	7	2	19	10	48	36
小計	博士 15 前期 12 後期 6	博士 15 前期 41 後期 42	18	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	15	18	15
			15	14	33	29	48	43	16	11	17	15	36	27	69	53	117	96

生命情報科学教育部

*平成24年度より医歯学総合研究科へ統合 *平成23年度募集終了

専攻	入学定員	収容定員	博士(前期)課程			博士(後期)課程			小計	計										
			第1	第2	小計	第1	第2	第3												
バイオ情報学専攻	-	前期 1 後期 1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	3	0				
高次生命科学専攻	-	前期 1 後期 1	0	0	0	0	0	0	0	0	7	1	7	1	7	1				
小計	-	前期 1 後期 1	0	0	0	0	0	0	0	0	10	1	10	1	10	1				
専攻	入学定員	収容定員	修士課程・博士(前期)課程			博士(後期)課程			小計	計										
			第1	第2	小計	第1	第2	第3			第4									
合計	365	1,169	125	59	149	90	274	149	281	120	270	125	295	121	295	124	1,159	505	1,433	654

※赤色は、女子学生を内数で示す

大学院研究生 (平成26年5月1日現在 May 1, 2014)

研究科	在学者数	内、女子
医歯学総合研究科	192	95
保健衛生学研究所	3	2
合計	195	97

学生数 (学部)

医学部 (平成26年5月1日現在 May 1, 2014)

	入学定員	収容定員	学年						計							
			第1	第2	第3	第4	第5	第6								
医学科	101 [5]	607	104	28	116 (5)	32 (2)	110 (5)	36 (2)	103 [3]	33 [1]	100 [5]	33	91 [6]	28 [1]	624 [14] (10)	190 [2] (4)
保健衛生学科	90	360	91	82	91	82	100	94	87	76					369	334
看護学専攻	55	220	56	54	54	52	59	59	53	50					222	215
検査技術学専攻	35	140	35	28	37	30	41	35	34	26					147	119

歯学部 (平成26年5月1日現在 May 1, 2014)

	入学定員	収容定員	学年						計							
			第1	第2	第3	第4	第5	第6								
歯学科	53	322	54	20	60	29	57	21	41	23	59 [2]	23 [1]	52	22	323 [2]	138 [1]
口腔保健学科	32	155	37	33	36	33	44	38	40	31					157	135
口腔保健衛生学専攻	22 (6)	100	22	21	25	25	29 [6]	28 [6]	26 [5]	25 [5]					102 [11]	99 [11]
口腔保健工学専攻	10 [5]	55	15	12	11 (2)	8 (1)	15 (4)	10 (1)	14 (5)	6 (2)					55 (11)	36 (4)

(平成26年5月1日現在 May 1, 2014)

合計	入学定員	収容定員	学年						計							
			第1	第2	第3	第4	第5	第6								
	276	1,444	286	163	303 (7)	176 (3)	311 [6] (9)	189 [6] (3)	271 [8] (5)	163 [6] (2)	159 [7]	56 [1]	143 [6]	50 [1]	1,473 [27] (21)	797 [14] (8)

*注1 赤色は、女子学生を内数で示す。
 *注2 ()内は、3年次編入学定員を外数で示す。
 *注3 { }内は、2年次編入学定員を外数で示す。
 *注4 []内は、3年次編入学生を内数で示す。
 *注5 ()内は、2年次編入学生を内数で示す。

学位授与数

課程博士 (平成26年5月1日現在 May 1, 2014)

	博士									
	医学	歯学	学術	看護学	保健学	バイオ情報学	高次生命科学	生命情報科学	理学	工学
平成25年度	91	69	12	6	10	1	0	2	9	0
累計	2,035	2,196	161	99	61	3	3	6	89	3

論文博士 (平成26年5月1日現在 May 1, 2014)

	博士				
	医学	歯学	学術	看護学	保健学
平成25年度	2	0	1	1	0
累計	1,757	511	24	25	14

課程修士 (平成26年5月1日現在 May 1, 2014)

	修士												
	医科学	歯科学	口腔保健学	医療管理学	医療政策学	看護学	保健学	バイオ情報学	高次生命科学	生命情報科学	理学	工学	学術
平成25年度	46	0	4	6	12	14	13	0	0	3	22	12	0
累計	456	15	4	76	91	313	257	14	4	13	303	20	2

平成26年度科学研究費助成事業採択状況

	件数	金額(千円)
挑戦の萌芽研究	82	147,810
若手研究(A)	10	86,060
若手研究(B)	170	300,820
特別研究員奨励費	12	11,300
基盤研究(S)	4	142,870

(平成26年5月1日現在 May 1, 2014)

	件数	金額(千円)
基盤研究(A)	10	129,610
基盤研究(B)	60	355,298
基盤研究(C)	218	414,960
研究活動スタート支援	6	7,540
新学術領域研究	32	353,080
奨励研究	2	1,200
合計	606	1,950,548

受託研究費等受入状況 (平成25年度)

	件数	金額(千円)
受託(委託)研究費	165	2,075,644
共同研究費	164	234,549
奨学寄附金	841	1,424,906
合計	1,170	3,735,099

平成26年度厚生労働科学研究費補助金採択状況

	件数	金額(千円)
政策科学推進研究事業	2	35,565
再生医療実用化研究事業	1	69,852
地球規模保健課題推進研究事業	2	14,204
創業基盤推進研究事業	1	50,960

(平成26年5月1日現在 May 1, 2014)

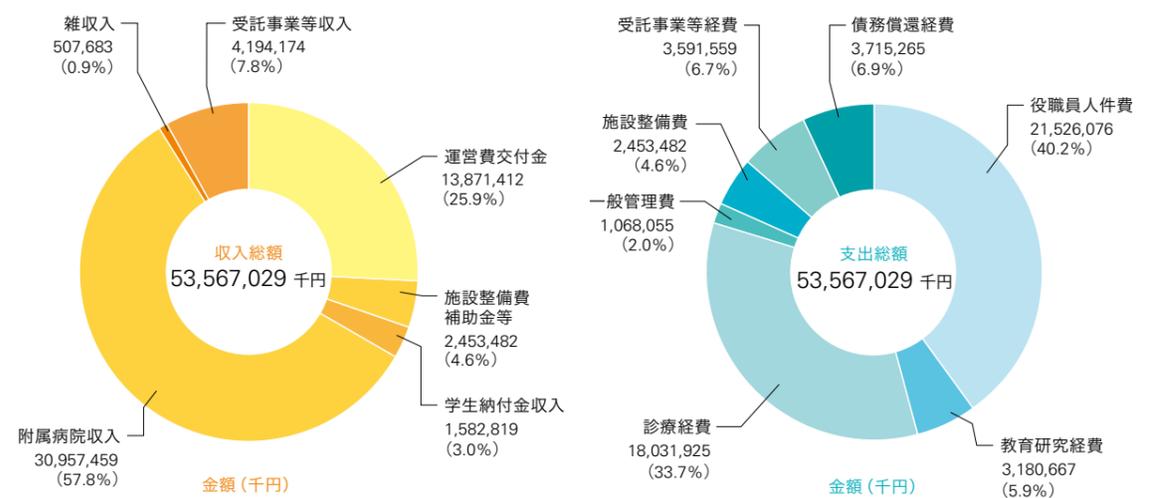
	件数	金額(千円)
難治性疾患等克服研究事業	4	74,810
障害者対策総合研究事業	3	22,700
地域医療基盤開発推進研究事業	1	6,000
健康安全・危機管理対策総合研究事業	1	3,500
医薬品・医療機器等 レギュラトリーサイエンス総合研究事業	2	8,300
合計	17	285,891

寄附講座・寄附研究部門

(平成26年5月1日現在 May 1, 2014)

寄附講座・寄附研究部門名	設置期間	寄附者
薬害監視学講座	H17.4.1 - H28.3.31	田辺三菱製薬(株)/武田薬品工業(株)/アッヴィ合同会社/エーザイ(株)/中外製薬(株)/ブリistolマイヤーズ(株)/アステラス製薬(株)/ユーシービージャパン(株)
ナノメディスン(DNP)講座	H17.4.1 - H28.3.31	大日本印刷(株)
応用腫瘍学講座	H17.10.1 - H26.9.30	大鵬薬品工業(株)
肝臓病態制御学講座	H18.4.1 - H28.3.31	中外製薬(株)/東レ(株)/大日本住友製薬(株)/ブリistolマイヤーズ(株)/MSD(株)
軟骨再生学講座	H18.6.1 - H27.3.31	ジンマー(株)/京セラメテカ(株)
消化管先端治療学講座	H19.4.1 - H27.3.31	杏林製薬(株)/旭化成メディカル(株)/味の素製薬(株)/ユーシービージャパン(株)/大塚製薬(株)/エーザイ(株)/(株)JIMRO/ゼリア新薬工業(株)/田辺三菱製薬(株)/アッヴィ合同会社/協和発酵キリン(株)
整形外科 先端治療開発学講座	H19.8.1 - H27.3.31	日本ストライカー(株)/メトロニックソファモアダネック(株)/HOYA Technosurgical(株)/(株)イトー医科器械/帝人ファーマ(株)/(株)エーゼット
睡眠制御学講座	H21.6.1 - H27.3.31	フクダ電子(株)/帝人在宅医療(株)/グラクソ・スミスクライン(株)/フィリップス・レスピロニクス合同会社/(株)さいわいメディックス/テルモメディカルケア(株)/フクダライフテック東京(株)
茨城県 小児・周産期地域医療学講座	H26.4.1 - H28.3.31	茨城県厚生農業協同組合連合会
慢性腎臓病病態治療学講座	H22.4.1 - H27.3.31	バクスター(株)/大塚製薬(株)/医療法人真仁会/医療法人社団清湘会/中外製薬(株)
臓器代謝ネットワーク講座	H23.4.1 - H28.3.31	塩野義製薬(株)
関節機能再建学講座	H23.5.1 - H27.4.30	バイオメット・ジャパン(株)/ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)メディカルカンパニー
女性健康医学講座	H24.4.1 - H28.3.31	キッコーマン(株)
先端的外科治療技術研究 開発研究部門	H24.9.1 - H27.8.31	ニプロ(株)/エドワーズライフサイエンス(株)/泉工医科工業(株)
メタボ先制医療講座	H25.4.1 - H28.3.31	大日本住友製薬(株)/田辺三菱製薬(株)
基礎動脈硬化化学講座	H25.4.1 - H28.3.31	一般財団法人動脈硬化研究奨励会

平成26年度収入・支出予算



土地・建物及び所在地

平成26年5月1日現在
Location of University Campuses and Buildings (as of May 1, 2014)

湯島地区

Yushima Campus

土地：45,090m² 建物：249,646m²
Grounds (sq. Meter) Buildings (sq. Meter)

- ・事務局 Administration Bureau
- ・大学院医学総合研究科 Graduate School of Medical and Dental Sciences
- ・大学院保健衛生学研究科 Graduate School of Health Care Sciences
- ・大学院生命情報科学教育部 Biomedical Science PhD Program

〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45 03-3813-6111
1-5-45, Yushima, Bunkyo-ku, Tokyo

- ・医学部 Faculty of Medicine
- ・医学部附属病院 Medical Hospital

〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45 03-3813-6111
1-5-45, Yushima, Bunkyo-ku, Tokyo

- ・歯学部 Faculty of Dentistry
- ・歯学部附属病院 Dental Hospital

〒113-8549 東京都文京区湯島1-5-45 03-3813-6111
1-5-45, Yushima, Bunkyo-ku, Tokyo

駿河台地区

Surugadai Campus

土地：5,597m² 建物：19,912m²
Grounds (sq. Meter) Buildings (sq. Meter)

- ・生体材料工学研究所 Institute of Biomaterials and Bioengineering

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 03-5280-8000
2-3-10
2-3-10, Kanda Surugadai, Chiyoda-ku, Tokyo

- ・難治疾患研究所 Medical Research Institute
- ・図書館情報メディア機構 Institute for Library and Media Information Technology
- ・学生支援・保健管理機構 Student Support and Health Administration Organization
- ・職員健康管理室 Health Administration Office for Employees
- ・研究・産学連携推進機構 Research and Industry-University Alliance Organization
- ・医歯学教育システム研究センター Center for Education Research in Medicine and Dentistry
- ・医歯学研究支援センター Research Center for Medical and Dental Sciences
- ・実験動物センター Center for Experimental Animal
- ・国際交流センター International Exchange Center
- ・生命倫理研究センター Life Science and Bioethics Research Center
- ・医歯学融合教育支援センター Center for Interprofessional Education
- ・疾患バイオリソースセンター Bioresource Research Center
- ・再生医療研究センター Center for Stem Cell and Regenerative Medicine
- ・脳統合機能研究センター Center for Brain Integration Research
- ・スポーツ医歯学センター Center for Sports Medicine and Sports Dentistry
- ・病院運営企画部 Hospital Administration Planning Division
- ・広報部 Public Relations Division

〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45 03-3813-6111
1-5-45, Yushima, Bunkyo-ku, Tokyo

国府台地区

Kounodai Campus

土地：61,287m² 建物：13,900m²
Grounds (sq. Meter) Buildings (sq. Meter)

- ・教養部 College of Liberal Arts and Sciences
- ・図書館情報メディア機構 Institute for Library and Media Information Technology-Kounodai Branch Library
- ・図書館 国府台分館
- ・保健管理センター分室 Health Administration Center, Kounodai Branch

〒272-0827 千葉県市川市国府台2-8-30 047-300-7103
2-8-30, Kounodai, Ichikawa-city, Chiba Prefecture

- ・国際交流会館 International House
- ・国際学生宿舎 International Student House

〒272-0827 千葉県市川市国府台2-8-1 047-371-7936
2-8-1, Kounodai, Ichikawa-city, Chiba Prefecture

		土地 Grounds	建物 Buildings
戸田地区 Toda Boat-House	埼玉県戸田市戸田公園1-60 1-60, Todakocho, Toda-city, Saitama Prefecture	696m ²	479m ²
館山地区 Tateyama Oga-Resort House	千葉県館山市大賀 Oga, Tateyama-city, Chiba Prefecture	4,357m ²	834m ²
白山宿舎 Hakusan Residence Housing	東京都文京区白山2-36-3 2-36-3, Hakusan, Bunkyo-ku, Tokyo	497m ²	91m ²

		土地 Grounds	建物 Buildings
若宮町宿舎 Wakamiyacho Residence Housing	東京都新宿区若宮町26 26, Wakamiya-cho, Shinjuku-ku, Tokyo	995m ²	—
塔の山住宅 Tonoyama Residence Housing	東京都中野区中央1-50-3 1-50-3, Chuo, Nakano-ku, Tokyo	1,974m ²	1,945m ²
越中島住宅 Etchujima Residence Housing	東京都江東区越中島1-3 1-3, Etchujima, Koto-ku, Tokyo	17,967m ²	25,480m ²
納骨堂 The Ossuary (Nokotsu-do)	千葉県市川市国府台3-10-1 3-10-1, Kounodai, Ichikawa-city, Chiba Prefecture	(115m ²)	—

計 土地：138,460m² (115m²) 建物：312,287m²
Grounds (sq. Meter) Buildings (sq. Meter)

*土地・建物の（ ）内数字は、借用又は一時使用面積を外数で示す

関係施設位置図

Access

湯島キャンパス・駿河台キャンパス

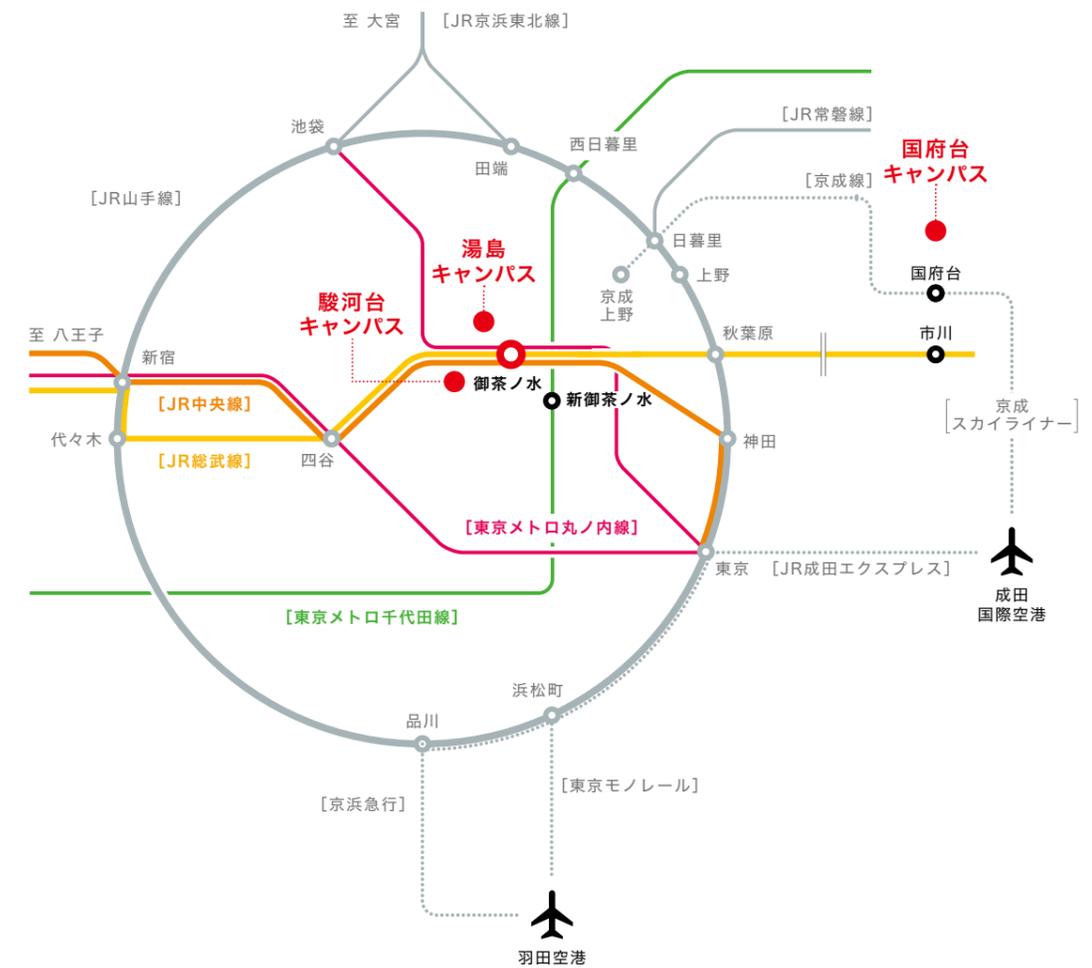
Yushima and Surugadai Campuses

- ・JR 御茶ノ水駅 下車
- ・東京メトロ丸ノ内線 御茶ノ水駅 下車
- ・東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅 下車

国府台キャンパス

Kounodai Campus

- ・京成線 国府台駅 下車
- ・JR 市川駅 下車
- ・国立病院前 バス停
(北口、バス一番乗場11系統
松戸駅〈松戸車庫〉行き10分)



羽田空港より
From Haneda Airport



成田国際空港より
From Narita Airport



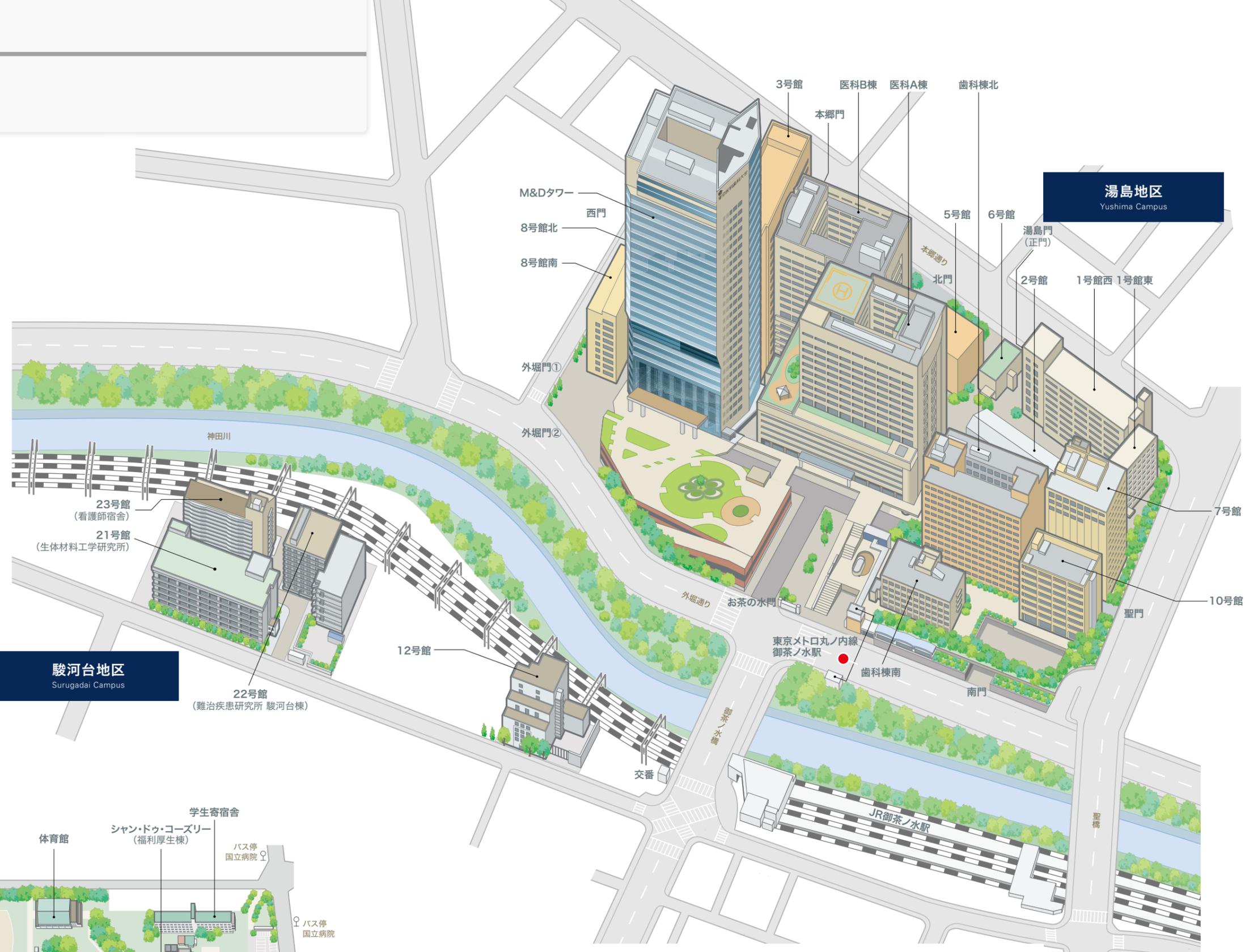
キャンパス概要

Campus and Access

湯島地区・駿河台地区

Yushima and Surugadai Campuses

東京都心の歴史ある地域に広がる湯島・駿河台地区。研究棟や附属病院が立ち並ぶキャンパスで、高度な知識と技術を持つ医療人を養成するための専門教育が行われます。

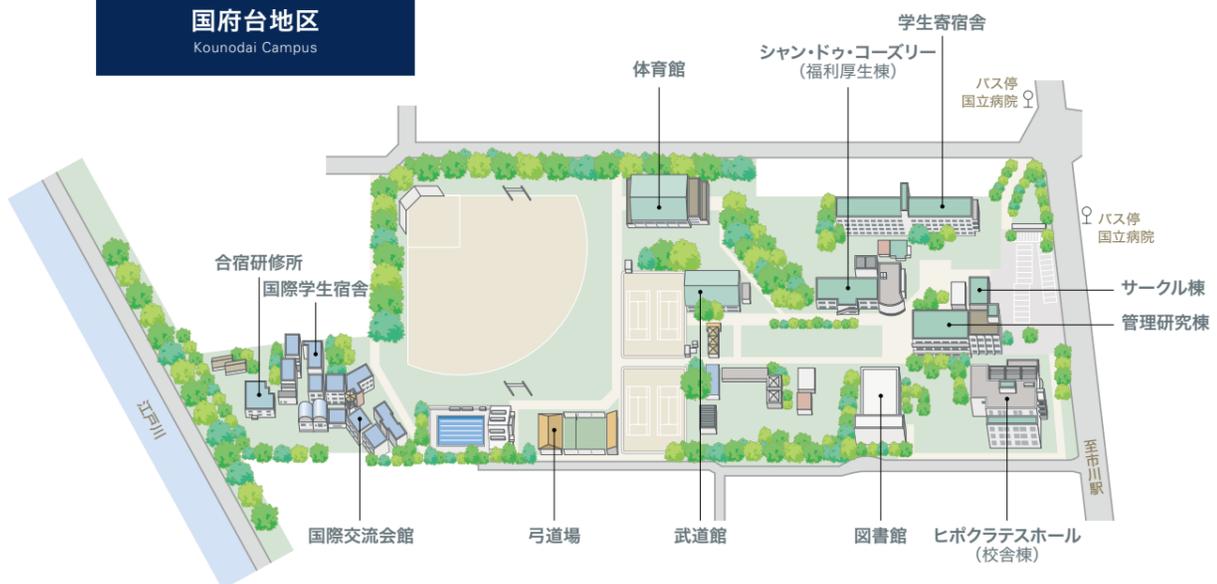


駿河台地区

Surugadai Campus

国府台地区

Kounodai Campus



国府台地区

Kounodai Campus

すべての学生にとって最初の学舎となる教養部がおかれている国府台地区。東京都に隣接する千葉県市川市にあり、湯島・駿河台地区にも約40分でアクセスできます。



東京メトロ千代田線
新御茶ノ水駅